

医京

No.2325

令和8年9月15日

報都

毎月2回（1日・15日）発行 購読料・年6,000円

9.15
2026
September

K Y O T O

令和8年6月診療報酬改定の概要とポイント
地区医師会長会議（夏の参与会）
基金・国保のレセプト提出期限について

目 次

2 理事解説 百考千思

4 医療事故調査制度『相談窓口』のお知らせ

6 地区医師会長会議（夏の参与会）

10 第 52 回 京都医学会

12 学術講演会における「確認問題」

16 勤務医通信

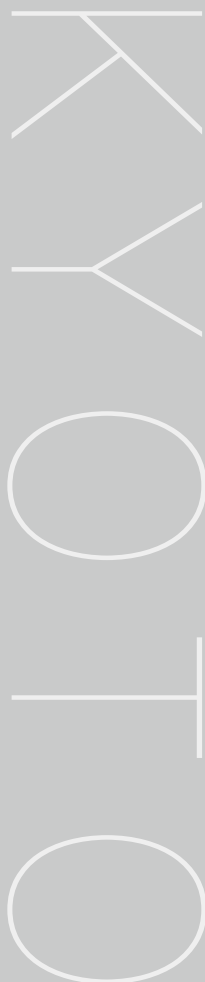
18 京都府医師婦人会

20 おしらせ

・日医かかりつけ医機能研修制度 令和 8 年度研修会
開催のご案内

25 会員消息

28 理事会だより



付 録

■ 保険だより

1 基金・国保のレセプト提出期限について

- 2 令和8年9月のオンライン資格確認等システムの改修にともなう影響について
- 3 第2世代（次期）顔認証付きカードリーダーの発売開始について
- 3 「薬価基準の一部改正等について」の訂正について
- 4 薬価基準の一部改正等について
- 8 公知申請に係る事前評価が終了した医薬品の保険上の取り扱いについて
- 11 エフィエント錠 2.5mg および同錠 3.75mg ならびにその後発医薬品のプラスグレル塩酸塩製剤の医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更にとまなう留意事項の一部改正等について
- 12 高齢者におけるポリファーマシー対策の普及啓発資材について
- 13 テロメライシン注に係る最適使用推進ガイドラインの策定にとまなう留意事項について
- 14 水溶性プレドニン 10mg・20mg, リンデロン注 2mg（0.4%）・4mg（0.4%）の出荷量減少にとまなう処方時のご配慮のお願い

■ 地域医療部通信

- 1 『JMAT 京都』募集のお知らせ
- 3 第2回 JMAT 京都研修会開催のご案内
- 5 〔日医〕第38回（令和8年度）健康スポーツ医学講習会「前期・後期」開催のご案内
- 9 日医認定健康スポーツ医制度健康スポーツ医学再研修会（府民公開講座）開催のご案内
- 11 京都府からのお知らせ 全国がん登録の届出は10月30日までです。
- 13 京都府立医科大学附属病院・京都府医師会共催
「令和8年度 地域連携の集い」～災害医療 “その時” にどう備えるか～
- 15 京都府5歳児健康診査研修会（医師等対象）開催のご案内
- 17 第24回 京都マンモグラフィ講習会開催のお知らせ

■ 京都市（乙訓2市1町）病院群輪番編成表

■ 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター通信

- 1 「京都在宅医療塾 実践編」開催のご案内
- 2 第3回「総合診療力向上講座」（Web 講習会）開催のご案内
- 3 第2回「京都在宅医療塾 探究編」（Web 講習会）開催のご案内
- 4 第1回「京都在宅医療塾 探究編」オンデマンド配信のご案内

■ 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター 認知症対策通信

- 1 認知症対応力向上多職種協働研修会（下京東部・下京西部・東山）開催のご案内
- 4 かかりつけ医認知症対応力向上研修（事前収録型 Web 研修会）開催のご案内



理事 小柳津 治樹

令和 8 年 6 月診療報酬改定の 概要とポイント

令和 8 年度（2026 年度）診療報酬改定率は、本体が 30 年ぶりの 3 % 超となる 3.09 % で決着した。薬価・材料改定分（▲ 0.87 %）を差し引いた全体でも 12 年ぶりのプラス改定となることから、いわゆる「真水の財源」が手当されたと言える。また、3.09 % は令和 8 年度 2.41 %，令和 9 年度 3.77 % の 2 年間の平均とされ、段階的な改定率が初めて設定された。今後も物価や賃金が上昇することを見据えた改定率となっている。なお、本体の内訳は、賃上げ対応分が +1.70 %，物価対応分が +0.76 %，食費・光熱水費分 +0.09 %，前回改定以降の経営環境悪化を踏まえた緊急対応分 +0.44 %，その他改定分 +0.25 %，適正化・効率化▲ 0.15 % とされた中、病院，診療所の施設類型ごとの配分も定められている。例えば，医療機関にとって増益要因となる緊急対応分 0.44 % の内訳は，病院 +0.40 %，医科診療所 +0.02 % と病院に手厚く配分されている。

今回の診療報酬改定は，物価・賃金上昇への対応と医療従事者の処遇改善を柱としながら，2040 年ごろを見据えた地域包括ケアシステムの推進が改定の基本的視点とされているが，以下のポイントが挙げられる。

<医療機関の物価高騰と賃上げへの対応>

新設された物価対応料は，届出不要ですべての医療機関が算定できることに加え，段階的に点数が引上げられる制度設計となっていることから，物価高騰への対応として一定の前進であり評価できる。人件費だけでなく，医薬品・医療材料・食材料費，光熱水費，委託費などの上昇が医療機関経営を圧迫していることを踏まえて，診療報酬により財政的な下支えを強化したものであるが，一方で，本点数のみでは，現状の物価上昇や医療機関の経営環境を改善させるには不十分である。時限的な加算ではなく，物価上昇等に対応できる恒常的な仕組みを構築する必要がある。ベースアップ評価料については，医療現場の生産性向上と組み合わせながら，幅広い職種の賃上げにつなげることが重要視されている。これは，医療提供体制を維持するための「人材確保」を診療報酬上の重要課題として明確に位置づけたものであり，点数の引上げや届出様式の簡素化がすすめられてきたことは評価できる。一方で，小規模な診療所の届出率が低い背景には，いわゆる年収の壁や，配偶者控除，家族手当等との関係が大きな障壁となっており，さらに，給与支払いや報告書の作成等に係る事務負担の大きさが課題であり，その他，さ

まざまな要因があると考え。よってすべての医療機関が、医療従事者の賃上げや処遇改善を行うためには、届出や報告が必要なベースアップ評価料ではなく、基本診療料を引上げ、医療機関の実情に応じて賃上げや福利厚生の実に活用できるようにすべきである。

<外来医療について>

複数の医療ニーズを抱えた高齢者が増加する中、身近な医療機関が患者の生活背景や多疾患を踏まえて継続的に診療し、必要に応じて専門医療機関や入院医療につなぐ役割が重要となる。前回改定で大幅な見直しが行われた生活習慣病管理料について、今回様々な是正が行われている。療養計画書の患者署名が不要となり、糖尿病以外の薬剤の在宅自己注射指導管理料が併算定可とされた。また、生活習慣病管理料（Ⅱ）では、医学管理の点数（特定薬剤治療管理料、悪性腫瘍特異物質治療管理料、傷病手当金意見書交付料など）が包括範囲から除外されたことから診療報酬の増額が期待できる。地域包括診療加算・料についても、対象疾患が拡大されたことや、連携薬局の要件見直しがあり、前回と比べ比較的算定のハードルが下がった。「かかりつけ医」としての機能を評価する仕組みであり、診療所にとっては、収益安定化の一助となる加算であると考え。機能強化加算や外来管理加算については、財務省側からの廃止や見直し要求に、日医が中医協等で反論した結果、死守しえた加算とも言える。それぞれ創設された経緯や評価対象が異なることを考慮せず、単純に一括りにして廃止・統合することは問題である。財務省側は引続き、同加算の廃止・統合に加え、かかりつけ医機能報告制度と診療報酬の紐づけを目論んでおり、引続き注視が必要である。

<入院医療について>

急性期医療については様々な見直しが行われ、特にこれまでの「病棟単位」の機能に加え、救急患者数と全身麻酔手術件数など「病院単位」の機能に着目した「急性期一般入院基本料A・B」が新設された。既存の急性期一般入院基本料1～6も残ることから、各病院は自院の状況に応じて選択していくことになる。また、看護職員と多職種を組み合わせた配置を評価する「看護・多職種協働加算」の新設や、総合入院体制加算と急性期充実体制加算を統合した「急性期総合体制加算」の新設など様々な見直しが行われている。救急医療や高度急性期医療を担う病院を評価するとともに、「治す医療」と「治し支える医療」の役割分担を明確化し、2040年を見据えた医療提供体制の構築を目指す方向性については、一定の評価ができるが、大規模病院と中小規模病院との格差が拡大することが懸念される。今後の診療報酬では、機能分化や集約化だけではなく、地域の実情に応じた柔軟な機能分担を可能とし、「治し支える医療」も適切に評価されなければならない。

<さいごに>

人件費、医療材料費、光熱水費、委託費、設備維持費、建築費等が大幅に上昇しているが、医療機関は公定価格で運営されているため、一般企業のようにコスト上昇分を自由に価格転嫁することができない。しかも、近年の診療報酬改定は、医療費の抑制を前提とした財源論が先行している。生産年齢人口が激減する中で地域完結型の医療提供体制を整備するには、診療行為に対する材料や設備などのコストと人件費が正当に評価されるべきであり、診療報酬のあり方について見直す時期に来ていると考える。

京都が今期の主務地を務める近医連や日医等の会議で、診療報酬改定の課題等について問題提起していく所存であり、会員の先生方には、現場での幅広いご意見を府医にお寄せいただきたい。

医療事故調査制度『相談窓口』のお知らせ

各医療機関におかれましては、万が一、対象となる死亡事案が発生した際には、適切な対応をお願いするとともに、京都府医療事故調査等支援団体連絡協議会（窓口：府医）にご相談ください。

医療事故調査・支援センター（一社）日本医療安全調査機構

- 医療事故 相談専用ダイヤル 03-3434-1110
- 対応時間 午前9時～午後5時
- URL <https://www.medsafe.or.jp/>

京都府医療事故調査等支援団体連絡協議会（一社）京都府医師会 医療安全課

- 専用電話 075-354-6355
- 対応日時 午前9時30分～午後5時30分
- URL <https://www.kyoto.med.or.jp/medical-worker/ma>
- 相談内容
 - ①制度概要に関する相談
 - ②事故判断への相談
 - ③院内事故調査への技術的支援
 - (1)外部委員の派遣 (2)報告書作成支援 (3)解剖・Ai 実施支援

京都府医師会医療事故調査支援団体連絡協議会 動画配信のご案内

協議会のWEBサイトにて、以下の動画を配信しています。

医療事故調査制度における疑問にお答えする形で、これまでに寄せられた質問を中心に、京都府医師会：松村由美理事が疑問にお答えします。是非、ご覧ください。



■ 内 容

1. 対象事案かどうかの判断について
 - (1) 医療事故調査制度が検討されたきっかけ
 - (2) “予期しない患者死亡事案”への2つの対応
 - (3) 米国 ベン・コルブ君(7歳)死亡事例(1995年)
2. 事故発生時に対処しなければならない内容は
3. センターへの報告はどうすればよいか
4. センター報告後の自院での動きは
 - (1) 調査報告書(案)前半部分を準備する
5. 院内事故調査委員会の運営について
6. 調査報告書の作成について
7. ご遺族への調査結果説明について
8. その他
9. 他の医療機関はどうやって取組んでいるのだろうか？

京都府医師会 会費減免についてのお知らせ

京都府医師会では、傷病、不慮の災害、産前・産後休暇・育児休業、その他特別の事由による、会費減免制度がございます。

詳細については府医・経理課（075-354-6103）までお問い合わせください。

京都医報を スマートフォン、タブレットで 快適に閲覧

「京都医報」は、印刷物やホームページのほか、スマートフォン、タブレットでも快適に閲覧していただけます。

最新号はもちろんのこと、バックナンバーもすぐに検索可能で、それぞれの端末に合わせてレイアウトが切り替わるレスポンス機能を採用していますので、ストレスなくご覧いただけます。

設定方法、操作方法については以下をご参照いただき、ぜひホーム画面にアイコン設定して毎号ご覧ください。

例年、ログイン用のIDとパスワードについては京都医報7月15日号にてお知らせしていましたが、昨年4月の京都府医師会ホームページのリニューアルにともない、ホームページの会員専用ページと共通のログインID・パスワードで閲覧が可能となりました。

※ログインID・パスワードについては、4月1日号同封の別紙をご確認ください。



閲覧はこちら



トップ画面



記事画面

地区医師会長会議（夏の参与会）



7月25日(土)、地区医師会長会議（夏の参与会）がホテルオークラ京都で開催され地区医師会長（参与）25名、府医役員23名、辻府医代議員会議長、今出副議長が出席した。

松井府医会長の挨拶に続き、新参与による自己紹介が行われた。その後、「日本海ヘルスケアネットの取組み」と題し、山形県医師会会長の間中英夫氏による概要説明に続いて酒田地区医師会十全堂前会長の佐藤顕氏による講演が行われた。講演後には活発な意見交換が行われた。

日本海ヘルスケアネットの概要

山形県医師会 会長 間中 英夫 氏



山形県医師会 会長
間中 英夫 氏

日本海ヘルスケアネットの中心となる日本海総合病院は、県立日本海病院と酒田市立酒田病院の統合により設立された酒田地区の急性期医療を担う中核病院である。この地域連携推進法人の設立にあたっては、酒田地区

医師会十全堂の協力が大きな役割を果たし、病院統合後も地域の医療機関が連携して病院運営を支えてきた。

現在、日本海ヘルスケアネットには、医師会を

はじめ、病院、診療所、歯科医師会、薬剤師会、介護・福祉施設、自治体などが参画し、医療・介護・福祉・行政が一体となった地域連携体制が構築されている。

主な取組みとして、人事交流や医療スタッフの派遣体制の整備、透析医療の連携、救急医療の集約、地域フォーミュラの推進、訪問看護分野での連携強化などが進められている。これにより、公立・民間を問わず地域内の医療資源を有効活用できる体制が整備された。

今後は、PHR・EHRの活用や医療MaaSなどを通じて、医療と介護を一体的に捉えた新たなマネジメント体制の構築を目指し、人口減少高齢化の進む地域における地域完結型医療の基盤として、さらなる発展が期待される。

日本海ヘルスケアネットの取り組み

酒田地区医師会十全堂前会長 佐藤 顕 氏



酒田地区医師会十全堂
前会長 佐藤 顕 氏

日本海ヘルスケアネットは、医療が地域内で完結する傾向を有する山形県庄内地域で、赤字経営に苦しんでいた県立日本海病院と老朽化した酒田市立酒田病院の統合（2001年から検討され2008年に実現）による中核病院再編と、その

後も進行する開業医の高齢化や診療科偏在、在宅医療の担い手不足といった「もう一つの2025年問題」を背景として構想されたものであり、急性期病院単体の機能強化だけでは地域医療の持続性が確保できないという認識のもと、当時の理事長が地域全体の医療資源を最適化する非営利ホールディングカンパニー型の枠組みを提案し、2015年の医療法改正による地域医療連携推進法人制度の法整備を追い風として、病院と地区医が一体となった意思決定を可能とするガバナンス（理事長の医師会長兼任や議決権の実質過半確保）を構築した上で2018年に正式発足した連携推進法人である。

発足後は、参加法人が9法人から15法人へと拡大し、病院間の機能分担（外科・透析の集約など）によって経営難であった医療機関の黒字化を実現したほか、後継者不在の医療法人に対しては中核病院からの医師派遣や法人内人材の再配置によって事業継続を支援し、さらに訪問看護ステーションの統合により人材確保や夜間対応体制を強化するなど、面的な医療提供体制の再編に具体的な成果を上げてきた。

また、地域フォーミュラリについては、全国に先駆けて導入が進められたが、当初は、概念に対する認知不足や処方権侵害への懸念、さらには医師側のインセンティブ不足といった課題が存在していた。このため、高薬価で費用対効果の低い改良新薬を医療機関経営を圧迫する要因として位置づけ、ジェネリック医薬品の活用を促進する論理を提示することで合意形成を図った。その結果、

導入後は診療所・病院ともに一定の利用率が確保されたものの、電子カルテ環境の差異により普及度に格差が生じている。特に、紙カルテを主体とする診療所においては、情報提供に郵送やFAXを利用せざるを得ないなど、運用面での課題が残されている。

さらに、医療情報連携の中核として活用されている「ちょうかいネット」は、ID-Linkを用いた診療録の全面開示という全国的にも稀な仕組みを採用し、紹介患者の経過や検査結果をリアルタイムで共有できることで紹介・逆紹介の効率化を実現するとともに、医師の生涯学習ツールとしての機能や在宅医療における病院との双方向連携、さらには複数医療機関の協働による診断精度向上にも寄与しており、地域においては「電気・水道・ガスに次ぐインフラ」と位置づけられるまでに定着している。

一方で、人材面では開業医数の減少と高齢化が顕著であり、特に泌尿器科の空白や小児科・在宅医療分野の担い手不足が深刻化しているほか、看護師についても中核病院からの派遣によって一定の補完は行われているものの恒常的な不足が課題であり、加えて初期研修医の多くが3年目以降に県外へ流出する傾向が続いていることから、地域内定着に向けた取り組みの強化が求められている。

このように、日本海ヘルスケアネットは、制度上は法人間の資金移動に制約がある中で人材の柔軟な配置を活用しつつ、公的主体の関与によって地域性と公益性を担保しながら、病院と診療所、さらには多職種が連携する包括的な医療提供体制の構築を進めてきたモデルであり、その実践は医師偏在や外来過多といった課題を抱える他地域（例えば京都）に対しても、今後の医療提供体制のあり方を検討する上で参考になるものである。

意見交換

その後の意見交換では、ちょうかいネットの運営費やセキュリティに関する質問や病院の勤務医がカルテを開示することに抵抗はなかったのかなどの質問が投げかけられた。

ネットワークの連携範囲について、ID-Linkを活用することで山形県内全域での利用が可能であり、さらに秋田県など隣接地域とも患者搬送を契

機に連携が進んでいることが説明された。導入当初は国や県からの補助金があったものの、現在は縮小しており、サーバー更新などの維持費は主に各病院が負担していることを紹介した上で今後については、ネットワークの恩恵を受ける開業医側の費用負担も検討課題として認識されているとした。

セキュリティに関しては、これまで大きなトラブルは報告されておらず、診療情報は医師だけでなく訪問看護ステーションや介護施設にも共有されていると説明。ただし、実際の活用としては専門的な診療内容の理解というより、処方内容や退院時期の確認といった実務的な用途が中心であるとし、導入当初には情報開示への懸念もあったが、利便性の高さがそれを上回り、現在では大きな反対は見られない状況であると説明した。

カルテ情報の共有については、主に病院の電子カルテが対象であり、診療所では紙カルテが多いため対応が難しい現状があるとしつつ、導入時には特に精神科領域から反対意見があったものの、現在では利便性が評価され、当初反対していた医師も積極的な利用者となっているとした。また、医師の業務負担については大きな増加はなく、むしろ他院の診療内容を参照することで学習機会としても活用されているとの認識が示された。

地域フォーミュラリに期待される効果について

の質問に対しては、医師会と薬剤師会が連携して策定しており、薬剤の種類を絞ることで薬局の在庫管理が効率化されるなどの効果が期待されているとした。さらに、ジェネリック医薬品の活用や流通面でも利点があると説明した。

病院間連携による機能分担が医療機関の経営改善にどのように寄与するかという質問には、外科や透析などの機能分担を進めた結果、効率化と収益の安定化が実現された事例が紹介された。特に透析患者の集約により安定した収入が確保され、黒字化につながった一方で、リハビリテーション病院については依然として収益面で課題が残っているとした。

地域医療連携推進法人ではヒト・モノ・カネが融通できるのかとの問いに対して、人材面では、看護師について基幹病院からの応援体制が取られており、給与差についても制度的工夫により調整されていると説明。一方で、研修医は一定数確保できているものの、専攻医が県外へ流出することが課題として挙げられた。

最後に地域医療連携推進法人では、人材の融通は可能である一方、資金の直接的な融通には制度上の制約があることを説明した上で、その中でも、連携事業として位置付けることで人材派遣などは柔軟に実施可能であり、地域全体で医療資源を最適化する有効な仕組みであると総括された。

＜認可特定保険業者＞公益社団法人 日本医師会
ご加入のすすめ

＜認可特定保険業者＞ 公益社団法人 日本医師会

ご加入のすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員（会員区分は問いません）

保険料は
いつでも自由に
増減できます!

☑ 年金検討チェックリスト

- ☐ 公的年金だけでは現役時代の生活水準の維持が難しい
- ☐ コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- ☐ 一生涯受け取れる年金が望ましい
- ☐ 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- ☐ 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい

余裕資金を随時払で
上限なく増額
できます

予定利率は**1.5%**
(令和5年5月現在)

1つでも該当したら…

事務手数料は
払込保険料に対して
0.25%だけです

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション！



醫師年金 檢 索

<https://nenkin.med.or.jp>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。
ぜひお試しください。

▼個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら



公益社団法人
日本医師会 年金福祉課

TEL : 03-3942-6487 (直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間：午前9時30分～午後5時（平日）

E-mail: nenkin@po.med.or.jp

返金年金

公益社団法人 日本年金協会
年金福祉課
TEL 03-3482-6400(直通)

保険料からプラン作成

保険料	
加算年金 選択	100 60,000円
返金年金 選択	一律 12,000円

払込保険料総額 11,408,000 円

内訳	加算年金 (214歳)	返金年金 (214歳)
	12,840,000円	2,568,000円

既交条件

試算日	令和4年3月21日
生年月日	昭和50年2月1日
加入年次満期	令和4年3月15日
加入 (払込) 月次費	令和4年3月 (41歳2ヶ月)
加入年金保険料払込み予定月	令和4年3月 (41歳2ヶ月)
年金受給開始年月	令和22年3月 (85歳6(満)歳5(通)月)

保険年金総額

加算年金

61歳 71歳 81歳

加算年金
10年固定
254,000円

基本年金 保険期間11年 11,900円 終身

受取年金月額
266,500円 11,900円 11,900円

15年受取年金総額 37,418,000 円

返金年金

61歳 71歳 81歳

返金年金
10年固定
132,000円

基本年金 保険期間11年 11,900円 終身

受取年金月額
143,900円 11,900円 11,900円

15年受取年金総額 37,862,000 円

加算年金

61歳 71歳 81歳

加算年金
10年固定
91,200円

基本年金 保険期間11年 11,900円 終身

受取年金月額
103,100円 11,900円 11,900円

15年受取年金総額 38,556,000 円

▲注意事項

- 申込期間は、15日以内です。期間満了の場合は、その翌日よりとなります。
- 「返金年金」は、加入者ご本人またはご本人が一生涯受けることができます。
- 15年固定は、15歳から60歳までの期間に限り15年固定期間があり、60歳から本人の保険期間満了に達しない限り91歳まで、15歳のみの期間となります。この間の年金が受け取れることになります。
- 「保険コース」の選択 (81歳～84歳) は、受取開始の年におおのせいただけます。
- 「受取コース」によっては、保険期間内での受取年金総額が払込保険料総額より下回る場合があります。
- 受取開始の年数は、10歳未満で固定されます。
- 「受取年金(月額)」は標準です。現在は標準の1.5%の増減となっております。利率、年金の決定が決定が行われる時、変更になる場合があります。

20230501S21

第 52 回 京都医学会

今年度の京都医学会は10月4日(日)に開催いたします。本学会は昭和50年の第1回開催以来、今年で52回目を迎えます。今年も幅広い世代の会員の皆様に、楽しみながら学べる場を提供できるよう鋭意準備しております。午前中には「特別講演1,2」を、午後には会員の「一般演題・初期研修医セッション」や、ランチョンセミナー形式で受講いただける講演を予定しております。さらに、気軽に最新の医療情報を学べる企画としてご好評をいただいている、指導医によるコンペティション「Re-1 グランプリ」や、各専門医会が注目のトピックスを紹介する「専門医会レクチャー」も実施いたします。最後には、若手医師から勤務医・開業医まで交流を深めることができる「懇親会」がございます。

是非、府医会館にお運びください。

◆と き 令和8年10月4日(日) 午前10時～午後6時
10月9日(金)～11月6日(金) アーカイブ配信

◆と ころ 京都府医師会館 ※Live配信有
学会ホームページ (<https://kyotoigakukai.jp/>)



◆プログラム

午前の部

10:00～10:05 会長挨拶

10:05～11:05

特別講演1「日本の社会経済構造の変化と今後の医療制度」

講 師 慶應義塾大学大学院法務研究科(法科大学院)教授・

医学部外科教授(兼任)／参議院議員

古川 俊治 氏

座 長 京都府医師会 学術・生涯教育委員会

委員長

古家 敬三 氏

11:05～12:05

特別講演2「T細胞を知る、創る、操る ―T細胞の進化的起源の探索から

がんやウイルス感染症を対象にした再生T細胞医薬の開発まで―」

講 師 京都大学医生物学研究所 再生免疫学分野

教授

河本 宏 氏

座 長 京都府医師会 学術・生涯教育委員会

委員

小濱 和貴 氏

午後の部

12:20～12:50

ランチョンセミナー

「脳卒中医療 原点回帰、そして未来へ ～京都府脳卒中登録事業37年間のキセキ～」

演 者 京都府医師会 脳卒中登録事業委員会 委員長／

医療法人 富井医院 院長

富井 康宏 氏

座 長 京都府医師会

理事

廣嶋 芳城 氏

12:50～14:50 専門医会レクチャー

京都内科医会, 京都消化器医会, 京都皮膚科医会, 京都精神科医会, 京都透析医会,
京都腎臓医会

13:00～16:00 一般演題・初期研修医セッション

15:00～16:20 Re-1 グランプリ 2026

～京都府が誇るエース指導医がここにきて〇〇を学び直してみた～

16:30～18:00 懇親会・学術賞 学術研鑽賞表彰

※終日予約制で「臨床研究道場 あなたの学会発表, カッコよくします!」を開催しております。

◆参加申し込み

参加費は無料です。当日現地へ直接お越しください。

WEB 視聴をご希望の方は, 学会ホームページ (<https://kyotoigakukai.jp/>) よりご登録ください。

- ◆単位 10月4日の会場参加もしくはLive 配信(特別講演1:10:05～11:05/特別講演2:
11:05～12:05/ランチョンセミナー:12:20～12:50)をご覧いただいた先生には,
下記の研修単位を取得していただけます(事務局にて視聴記録を確認します)。

日本医師会生涯教育講座 計2.5単位

特別講演1 CC:6. 医療制度と法律 1単位

特別講演2 CC:25. リンパ節腫脹 1単位

ランチョンセミナー CC:12. 地域医療 0.5単位

◆詳細については, 学会ホームページでもご覧いただけます。

<https://kyotoigakukai.jp/> (「第52回京都医学会」)

※企画の詳細や申し込み方法につきましては後日医報・HPにて掲載いたします。

主 催 一般社団法人京都府医師会

お問い合わせは 京都府医師会 学術生涯研修課まで

TEL 075-354-6104 FAX 075-354-6074

Eメール: gakujyutu@kyoto.med.or.jp

設問 2 間質性肺炎の治療について、正しい文章をすべて選べ。

- ① 抗線維化薬は特発性肺線維症の標準的治療である。
- ② 抗線維化薬は特発性肺線維症以外の進行性線維性間質性肺炎でも有効性が示されている。
- ③ CO2 ナルコーシスのリスクが高いため、在宅酸素療法の導入は禁忌である。
- ④ 身体活動性が高いと予後が悪化するため、安静を指導する。
- ⑤ 指定難病の申請には、外科的肺生検による組織診断が必須である。

解答 2 ①, ②

京都府版動脈硬化性疾患を防ぐ！ 最新の LDL コレステロール管理目標値普及プロジェクト

とき：6月24日(水) ところ：TKP ガーデンシティ京都タワーホテル

「神奈川モデルを目指す虚血性心疾患の未来」

国際医療福祉大学市川総合病院循環器内科 教授 南 尚賢 氏

設問 1 急性心筋梗塞など急性冠症候群に罹患した患者に対する LDL-C の管理目標値として、世界で最も採用されている値を述べよ。

解答 1 55mg/dL 未満

設問 2 急性冠症候群後の LDL-C 管理において、重要と考えられる3つのポイントを述べよ。

解答 2 確実な管理目標値の到達・長期的な維持・安定的な維持

第 378 回 京都整形外科医会

とき：6月27日(土) ところ：ホテル日航プリンセス京都

「骨軟部腫瘍診療のピットフォールとがん患者の運動器管理 ～見逃さない診断の『眼』、的確な疼痛治療と移動機能を守る積極的な姿勢～」

帝京大学医学部整形外科科学講座 准教授 今西 淳悟 氏

設問 1 がんの大腿骨転移による切迫骨折を疑う時に、初期対応として重要なことは何か？

解答 1 問診、がん既往あれば主治医と連携、免荷指示、上腕骨評価、血液検査＋CT（総合病院と連携）、オンコロジックエマージェンシーに注意

設問 2 がんロコモの3つの分類を答えよ。

解答 2

- 1. がんによる運動器の問題
- 2. がん治療による運動器の問題
- 3. がんと併存する運動器疾患の進行
(骨転移だけではない)

「当院における人工股関節置換術

～成績・インフォームドコンセントの工夫・患者満足度も踏まえて～」

滋賀医科大学整形外科科学講座脊椎・関節機能再建学講座 特任教授 三村 朋大 氏

設問 1 人工股関節置換術（THA）について正しいものを2つ選べ。

- ① 一般的に THA の術後 1 年での満足度は 80% 程度である。
- ② “20 世紀で最も成功した手術” といわれている。
- ③ 滋賀医科大学での全股関節領域の手術の 50% 程度を占めている。
- ④ 近年行われている modern THA の長期生存率は 30 年でも 90% 以上であると最新の Lancet に報告された。
- ⑤ すでに完成された術式であり、様々な工夫を行っても脱臼や感染を減らす余地はすでにない。

解答 1 ②, ④

解説 1 ① 一般的に THA の術後 1 年での満足度は 90% 程度である。

③ 滋賀医科大学での全股関節領域の手術の 84% 程度を占めている。

⑤ 様々な工夫やデバイス(技術支援等も含む)でさらなる軽減を図る努力がなされている。

設問 2 インフォームドコンセント（IC）について正しいものはどれか？

- ① アメリカで誕生した IC という概念は、日本に導入された時に「ムンテラ」と表現された。
- ② THA における IC において、現在は 2000 年当時より書類の数も減り労力やその重要性は低下している。
- ③ 当科で行った調査で、THA の IC プロセスで患者が特に知りたかった項目はなかった。
- ④ 当科で行った調査では、IC の満足度と術後 1 年の患者満足度は概ね有意に相関していた。

解答 2 ④

解説 2 ① アメリカで誕生した IC という概念は、日本に導入された時に「説明と同意」と表現された。

② THA における IC において、現在は 2000 年当時より書類の数も増え、重要性や労力はさらに増している。

③ 当科で行った調査で、THA の IC プロセスで患者が特に知りたかった項目は 13 個発見できた。

救急蘇生訓練人形等の貸出について

府医では、地区医・京都市消防局・京都府各消防本部の協力により、救急蘇生訓練の啓発を推進しております。

下記の救急蘇生訓練人形等について、医療機関内または地域での救急講習会等で会員の皆様にご利用いただきたく存じますので、貸し出しご希望の方は、事前に府医地域医療一課救急係（TEL 075-354-6109）までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

・救急蘇生訓練人形（成人用）〔人工呼吸・心マッサージ可〕	2 体
・救急蘇生訓練人形（小児用）〔人工呼吸・心マッサージ可〕	1 体
・救急蘇生訓練人形（乳児用）〔人工呼吸・心マッサージ可〕	1 体
・救急蘇生訓練人形（成人用上半身）〔人工呼吸・心マッサージ可〕	3 体
・気道管理トレーナー	1 台
・AED（自動体外式除細動器）トレーニングユニット〔訓練用〕	2 台

府医会館会議室の利用について

府医会館会議室の利用を希望される場合は、府医総務課に予約状況等を直接ご確認ください。追って申込用紙（使用許可願）を送付いたします。

- ※・盆休み（8月15日・16日）、年末年始（12月29日～1月4日）は休館日となり、ご利用できません。
 - ・土曜日ならびに日曜日は、少人数の事務局職員が出務しております。各種手続きやお問い合わせに一部対応できない場合がありますので、ご了承ください。
 - ・会議室の利用可能時間は、午前9時30分～午後5時までです。
 - ・土・日曜日の利用料金は、平日料金の30%割増しとなります。
 - ・土・日曜日の会議室利用の際は、急病診療所の診療時間内であるため、駐車場のご利用を控えていただいております。来館時には公共交通機関をご利用ください。
- 特に日曜日、祝日については駐車券の割引処理もできませんので、ご注意ください。

問い合わせ先：京都府医師会 総務課
TEL：075-354-6102 FAX：075-354-6074
Mail：soumu@kyoto.med.or.jp

五十の手習いのランニングが 十年続いています

京都中部総合医療センター 副院長
計良 夏哉

学生時代は剣道部だったので走るの
苦手でした。50 歳になる前に何か運動
をしようと考えてシューズ選びから始め
た記憶があります。GARMIN のアプリ
に 2016 年 12 月 16 日に 4.5km 走った記
録が残っております。初めて走ったハー
フマラソンは 2017 年 5 月 28 日の「第
53 回越前大野名水マラソン」で、2 時
間 25 分 31 秒で 1185 位 / 1298 人中でした。
ハーフマラソン自己最高は 2018 年 12 月
第 4 回京都亀岡ハーフマラソンでの 2 時
間 8 分 57 秒で、初めてフルマラソンに
挑戦した 2019 年 3 月 3 日の鹿児島マラ
ソンは、最後は歩きで 5 時間 40 分 52 秒
でした。同じ日に南丹市から山を越えた
すぐそばで篠山マラソンが行われていま
したが足切り時間には間に合わないと思
断しました。この後トレランの真似事
をして半月板を損傷して、初めて MRI
を撮影する羽目になり、フルマラソンは
一度きりで引退しました。

2022 年 12 月 11 日の日曜日に第 8 回
京都亀岡ハーフマラソン大会が感染対策
を講じられて三年ぶりに開催されまし
た。当院の常勤職員 15 名がランナーと
して参加し、その所属も放射線科、臨床
工学科、看護部、医局と多岐にわたりました。
うち整形外科医師 2 名、循環器内
科医師 2 名（自身も含む）、研修医 3 名
が赤いビブスを装着してメディカルラン
ナーとして参加し、それぞれのペースで

走りながらコース上での救護業務に従事
しました。亀岡運動公園を発着点する湯
の花温泉から宮前町に至る沿道では、患
者さんを含む多くの市民や病院職員の応
援がありました。メディカルランナーの
中で業務時間が一番長いのは私であり
2025 年大会現在も変わりません。

また、イベント広場に「京都中部総合
医療センター」の PR ブースを出展しま
した。応募要項には亀岡市の PR および
特産品等の販売・展示ブースを設け、に
ぎわい創出と亀岡市の魅力を発信するた
め、出店者を募集し、地域活動団体等を
優先出店としますとあります。当院の患
者さんの約半分が亀岡市民であり出店が
認められました。パンフレットを配って
いる地元の観光局のブースもあれば、焼
きそばブースも混在しております。看護
師募集のポスターを掲げ、本広報誌の
バックナンバー、看護専門学校の募集要
項などを配布しました。以降 2025 年大
会まで 4 回連続で出店しています。たま
たま見つけた元職員や患者さんが声をか
けてくれるようになりました。リクルー
トには極めて迂遠ですが、病院のイメ
ジアップとコロナ禍を経て職員が元気な
ことをアピールできていると考えまし
た。

同門の循環器内科医には多くのラン
ナーがおります。チーム医療ですがなか
なか団体スポーツへの参加は難しくそれ

ぞれがスキマ時間に個々で練習するしかありません。当院 OB の京都田辺中央病院の杉本健先生はサブスリー（フルマラソンを 3 時間未満の記録で走ること）ランナーですし、当院循環器内科部長の野村哲矢先生、医長の窪田浩志先生も亀岡ハーフマラソン常連ランナーで、最新の記録もますますエスカレートしているようにお見受けします。そういう最近の私は膝のテーピングとサポートタイツが欠かせず、週に一回 10km を走るのがやっとです。体重のコントロールもままならず、いまだにいろんな意味でハーフマラソン 2 時間 30 分のギリギリランナーです。地域の大会を盛り上げようと亀岡市と京丹波町の大会には出場していますが年間 3 大会程度がやっとです。

八木や亀岡には信号 1 つで 10km を走り続けられるコースが多数あって、京都市内で信号待ちをしているランナーを見て優越感を感じています。



Information

病 院 名 京都中部総合医療センター
住 所 京都府南丹市八木町八木上野 25
電話番号 0771-42-2510（代）
ホームページ <https://www.kyoto-chubumedc.or.jp/>

子育て サポート センター

京都府医師会では、京都府内で働いている医師を対象に、お子さまの一時預かりサービスを行っております。医師会館内の保育ルームにて専属保育士がお子さまをお預かりいたします。

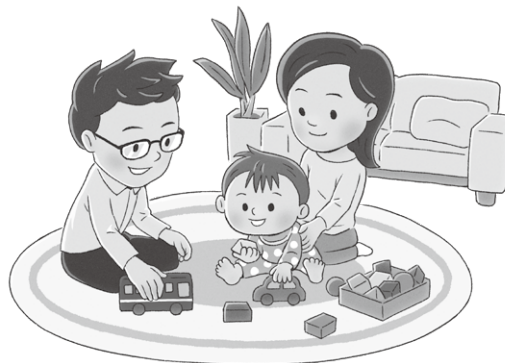
子育てサポートセンターのホームページから、WEB にて利用予約が可能です。

また、新規登録された方やお知り合いをご紹介してくださった方へ体験保育（4 時間まで保育無料）も実施しておりますので、是非子育てサポートセンターをご利用ください。



詳細はホームページをご覧ください。

◀ <https://kosapo.jp/>





京都府医師婦人会

講演会のご案内

マイナス5歳の笑顔をつくるには？

～声のアンチエイジングと最新美容医療から～

見た目だけでなく、声や表情も若々しさを左右する時代。
毎日をもっと明るく、自信を持って過ごすためのヒントをお届けします。

話し方講師

山崎 功詔 氏

(ヤマザキ ヨシノリ)



●プロフィール

経済学修士号取得後、大学発ベンチャーを起業。同時期よりデジタル系科目の大学非常勤講師。20代ローターアクトクラブでの行事企画運営の経験を活かし、京都の著名ホテルでの結婚披露宴やイベントMCを多数務める。その経験から、表情や声色の研究に邁進。各界からの助言を糧に、自らの身体を通じた表現技術の探求と日々の進化を目指している。

美容皮膚科医

向田 公美子 氏

(ムカイダ クミコ)



●プロフィール

H6 三重大学医学部卒業
H18 京都大学博士号修得
皮膚科・美容皮膚科・形成外科・美容外科
医療法人司美会くみこクリニック北山院・
四条烏丸院・京都駅前院・市川院（千葉）
理事長
自身もアトピー性皮膚炎患者としての経験を持ち、皮膚の弱い方に寄り添った美容治療を得意とする。自然な美しさを引き出すアンチエイジング治療にも力を入れている。

日 時 2026年10月15日(木)

時 間 午後2時～午後3時30分 (受付 午後1時30分～)

場 所 ホテルモントレ京都 1階アークハート
京都市中京区烏丸通三条下ル饅頭屋町 604 TEL075-251-7119

会 費 会員 3,500 円 ビジター 4,500 円 ティー&ケーキ付き

締切日 2026年10月1日(木)

申し訳ございませんが10月8日以降のお取り消しにつきましては
会費を頂戴いたします

会長／野間由紀 企画委員長／柴田純子（携帯 090-9703-1710）

2027 年版「医師日記」 斡旋

例年どおり、日医製作の「2027 年版医師日記（手帳）」を斡旋します。ご希望の方は、代金を添えて府医総務課（TEL：075－354－6102）までお申し込みください。

記

- ◇仕 様 ・表 紙 羊皮スウェード（ライトグレー）透明カバー付
・サイズ 95 × 160mm（本体 78 × 150mm）
・2026 年 12 月から 2028 年 6 月までの月間スケジュールおよび
2026 年 12 月から 2028 年 3 月までの週間スケジュール
・付属品 日本医師会・都道府県医師会役員名簿、鉛筆（紐付き）
- ◇価 格 1 冊 2,800 円
- ◇申し込み方法 氏名、地区、医療機関名、医師日記の送付先をご記入の上、代金とともに現金書留にてご送付ください。
- ◇支払方法 現金書留
- ◇送 付 先 京都府医師会 総務課（〒604－8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町 6）
- ◇申し込み締切日 10 月 20 日(火)
(現品は 12 月上旬にお送りします)

広報誌『Be Well』のバックナンバー紹介

ご好評をいただいております府医発行の府民・市民向け広報誌『Be Well』につきましては現在 111 号まで発行しております。

右記のバックナンバーにつきましては在庫がございますので必要な方は

府医：総務課
(TEL 075－354－6102)

までご連絡ください。

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| 38号▶エイズ患者・H I V感染者今のままで
は増え続けます | 91号▶消化器がんの予防と検診 |
| 42号▶男性の更年期障害 | 92号▶知っておきたいたばこの事実 |
| 47号▶一酸化炭素中毒 | 94号▶ロコモ |
| 55号▶ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチン | 95号▶子宮頸がん |
| 65号▶感染症罹患時の登園(校)停止基準と
登園届 | 96号▶心房細動 |
| 69号▶PM2.5と呼吸器疾患 | 97号▶糖尿病 |
| 70号▶BRCAについて | 98号▶アトピー性皮膚炎 |
| 77号▶性感染症 STI | 99号▶甲状腺について |
| 78号▶コンタクトレンズによる目の障害 | 100号▶肺がん |
| 79号▶肝炎・肝がん | 101号▶不妊治療 |
| 81号▶爪のトラブル(巻き爪・爪白癬) | 102号▶骨粗鬆症 |
| 82号▶脳卒中 | 103号▶乳がん |
| 83号▶大人の便秘症 | 104号▶心臓弁膜症 |
| 84号▶熱中症 | 105号▶心肺蘇生法 |
| 85号▶毒虫 | 106号▶尿路結石症 |
| 87号▶夜間の頻尿 | 107号▶痛風・高尿酸血症 |
| 88号▶認知症 | 108号▶アイフレイル |
| 89号▶CKD(慢性腎臓病) | 109号▶帯状疱疹 |
| 90号▶急性心筋梗塞 | 110号▶パーキンソン病 |
| | 111号▶脂肪肝 |



日医かかりつけ医機能研修制度 令和8年度研修会 開催のご案内

日医かかりつけ医機能研修制度 令和8年度研修会(10/18・10/25)を下記のとおり開催いたします。
10月18日は日医主催のWEB講習会, 10月25日は府医主催のDVD研修会となっております(23ページ以降の案内をご参照ください)。

受講形式および申し込み先が異なりますので, 受講を希望される方は, 下記の事項をご確認の上, お間違いの無いようお申し込みください。

【日医主催：令和8年度第2回応用研修会（Web講習会）】

主 催 公益社団法人 日本医師会

開 催 日 令和8年10月18日(日) 午前10時～午後5時20分

定 員 2,500名

受講形式 Web受講形式

※「日本医師会 Web 研修システム」(以下, 「Web システム」という)を使用したライブ配信。

構 成 プログラム 24ページ参照

※日医が令和8年度に主催する応用研修会は, 第1～3回いずれも同一内容です。第2回, 第3回ともに, 第1回(9月13日)における講義を録画した映像を配信します。

受講対象者 ・「日医かかりつけ医機能研修制度」の修了申請を希望する医師。
・かかりつけ医となるすべての医師(診療科や主たる診療の場は問いません)。

受講費 ・医師会員(郡市区等医師会に所属)…無料
・医師会非会員(郡市区等医師会未加入)…10,000円(税込)
※お申し込み完了後(2週間以内に), メールにて振込方法をご案内します。

申し込み方法

	受講申し込み期間
第2回	9月24日(木) 午後2時～10月13日(火) 午後0時

- ・個別のお申し込みになります。

※次項「個人情報の取り扱い」をご確認いただきまして、「MAMIS（医師会会員情報システム）」における登録情報等の共有についてご同意の上、お申し込みください。

- ・受講者が、各回の受講申し込み期間に、Web システムのサイト <https://seminar.med.or.jp> からご希望の研修会を検索して、講習会詳細へ進み、スケジュールおよび受講方法等の詳細をご確認の上、お申し込みください。

※お申し込み完了後に、Web システム (jma-no-reply@seminar.med.or.jp) から「(申し込み) 応募登録完了メール」が自動送信されますので、ご確認ください。

- ・先着順のため、定員（各回 2,500 名）になり次第締め切りとなります。
お申し込みの際は、Web システムの右上に表示される【申し込み手順】および【よくあるご質問→講習会申し込みについて】をご参照ください。
また、お申し込みやログインなど、Web システムに関するお問い合わせは下記コールセンターへお願いします。

個人情報の取り扱い

- ・日本医師会は、本会が定める個人情報保護方針に則り収集した個人情報を取り扱います。
- ・日本医師会および都道府県医師会（郡市区等医師会）は、本研修会の受講申込に際して得た個人情報につきましては、本研修会の運営に関してのみ使用いたします。
- ・本研修会の受講履歴を「MAMIS（医師会会員情報システム）」にて登録・管理いたします。日本医師会および都道府県医師会（郡市区等医師会）は、本研修会の円滑な運営のために必要があると認めるときは、受講者のために必要な範囲で、MAMIS の管理者アカウントもしくは MAMIS の当該受講者のアカウントを利用して MAMIS にログインし、データ登録およびその他必要な処理を行います。予めご了承ください。なお、当該処理により、各医師会が行った操作の結果は、当該利用者に帰属します。

受講方法

- ・受講方法の詳細は、お申し込み完了後に Web システムから自動送信される「応募登録完了メール」にてお知らせします。各受講者の端末から Web システムに接続し、リアルタイムで動画を視聴してください。

※スマートフォンでの受講はできませんので、ご注意ください。

※ご受講の際は、Web システム右上に表示される【講習会受講手順】および【よくあるご質問→講習会受講について】をご参照ください。

また、ログインや視聴方法など、Web システムに関するお問い合わせは下記コールセンターへお願いします。

受講確認

- ・講義ごとの受講（出席）状況を、下記（ア）～（イ）にて確認します。
（ア）各講義中に、Web システムが定期的にログで視聴を確認し、十分な視聴時間があること。
（イ）各講義中に、Web システムからランダムに配信された「視聴コード」を、一定の時間内に受講者が入力していること。

受講証明

- ・全講義の受講により下表の単位等が認められます。
- ・各講義に対する単位等は、プログラムをご参照ください。
- ・Web システムにて受講が確認された講義に対して単位等が付与され、受講日の約5週間後を目処として、下表①②の受講実績（単位等）を「MAMIS」に登録します。

①応用研修	6 単位
②日医生涯教育カリキュラムコード	6 CC・6 単位

※今年度、専門医共通講習の単位が付与される講義はありません。

※「当事者から学ぶ「新しい認知症観」」は、診療報酬における地域包括診療加算・診療料の施設基準に定める「慢性疾患の指導に係る適切な研修」に含む必要がある認知症の研修と、同施設基準において修了が望ましいとされる「認知症に係る適切な研修」に該当します。

- ・受講証明書は、受講日の約2週間後より受講者が Web システムからダウンロードできます。ダウンロードが開始時には、改めて Web システムからメールでお知らせします。
- ※受講証明の郵送はいたしませんのでご注意ください。

お問い合わせ先 ・Web システム（お申し込みやログイン、視聴など）に関する内容

日本医師会 Web 研修システムコールセンター

050 - 2030 - 6739（ナビダイヤル）

対応 時間	通 年	水・木 午後5時～午後9時
		土 午後1時～午後5時
		日 午前10時～午後6時
	申し込み開始日（9/24）に限り	午後1時～午後9時
	研修会当日（10/18）に限り	午前9時～午後6時

- ・ MAMIS の利用方法に関して

MAMIS のログインおよび、昨年度までの応用研修単位の取得状況確認等、利用方法については、MAMIS のサイト内にある【お問合せフォーム】からメールまたは電話（対応時間 平日午前10時～午後6時）にてご連絡ください。

- ・ 日医かかりつけ医機能研修制度（修了申請など）に関する内容は、京都府医師会までお問い合わせください。

- ・ その他の内容

Web システムのサイト (<https://seminar.med.or.jp>) からご希望の研修会を検索して、講習会詳細へ進み、【主催者問合せ】よりメールでお問い合わせください。

【府医主催：令和8年度第1回DVD研修会】

日 時 令和8年10月25日(日) 午前10時～午後5時20分

場 所 京都府医師会館 212・213・310 会議室

対 象 ・「日医かかりつけ医機能研修制度」の申請を希望する医師
・かかりつけ医となるすべての医師（診療科や主たる診療の場は問わない）
※地区医非会員の方は受講料（10,000 円）が必要です（事前申し込み）。

プログラム 24 ページ参照

取得可能単位 日医かかりつけ医機能研修制度 応用研修単位 1～6：各1単位
日医生涯教育講座 6CC：各1単位
※受講証は後日送付いたします

申し込み方法 Google フォーム 〈<https://forms.gle/pjUTVZkc6YJyLqKp8>〉
または9月1日号付録の申込用紙にご記入の上、FAX 〈075-354-6074〉にてお申し込みください。

※21 ページ「個人情報の取り扱い」をご確認いただき、「MAMIS（医師会会員情報システム）」における登録情報等の共有についてご同意の上、お申し込みください。



申し込み締切 令和8年9月25日(金) 厳守
※募集期間終了後、受講決定通知を郵送いたします。

備 考 ・本研修会は日医主催「日医かかりつけ医機能研修制度 令和8年度応用研修会」（9月13日、10月18日、11月3日、12月13日開催分）と同じ内容です。
・事前申し込みなしでの参加はお受けできません。
・昼食は各自でご用意ください。会館内で昼食を取られる場合は、必ず自席でお召し上がりください。
・当日は、急病診療所が開設されているため、受講者は必ず公共交通機関を利用の上、来館ください。万が一、府医会館に駐車された場合、割引処理は行いませんので、ご了承ください。
・欠席される場合は、必ず事前にご連絡をお願いいたします。

注 意 ・応用研修単位が付与されており、厳格な入退室管理が求められていることから、各演題に遅刻・早退があった場合、当該演題の単位の付与ができません。
・開催時の情勢等によって、中止もしくは延期となる恐れがあること、予めご了承ください。

問い合わせ先 担 当：学術生涯研修課
所在地：〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町6 京都府医師会館 3階
TEL：075-354-6104 FAX：075-354-6074
Mail：gakujoyutu@kyoto.med.or.jp

日医かかりつけ医機能研修制度 令和8年度応用研修会 プログラム

日 時：【日医主催 第2回応用研修会】 10月18日(日) 午前10時～午後5時20分
Web受講「日本医師会 Web 研修システム」にてライブ配信
【府医主催 第1回DVD研修会】 10月25日(日) 午前10時～午後5時20分
府医会館にてDVD視聴

10:00	開会挨拶 日本医師会長 松本 吉郎
10:05	講義
10:05 11:05 (60分)	応用研修1-11:1単位, 生涯教育 CC73:1単位 1. 慢性心不全の診断と治療 弓野 大 (医療法人社団ゆみの 理事長)
11:10 12:10 (60分)	応用研修2-11:1単位, 生涯教育 CC61:1単位 2. 関節リウマチ・膠原病の臨床 竹内 勤 (埼玉医科大学 学長)
	<昼食休憩 50分> 12:10～13:00
13:00 14:00 (60分)	応用研修3-11:1単位, 生涯教育 CC19:1単位 3. 在宅を支えるリハビリテーション 大串 幹 (兵庫県立リハビリテーション中央病院 院長)
14:05 15:05 (60分)	応用研修4-11:1単位, 生涯教育 CC29:1単位 4. 当事者から学ぶ「新しい認知症観」 山中しのぶ (日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事) 山崎 英樹 (医療法人社団清山会 いずみの杜診療所 理事長)
15:10 16:10 (60分)	応用研修5-11:1単位, 生涯教育 CC 9:1単位 5. 医療現場における DX の活用の実際 原田 昌範 (山口県立総合医療センター へき地医療支援センター 診療部長)
16:15 17:15 (60分)	応用研修6-11:1単位, 生涯教育 CC81:1単位 6. 症例検討～がん／非がんの緩和ケア～ 高添明日香 (医療法人桜花会 あすか在宅クリニック 理事長・院長) 迫村 泰成 (医療法人社団若水会 牛込台さこむら内科 院長)
17:15	閉会挨拶
17:20	閉会

※内容等が変更となる場合があります。

(令和8.6.9現在)

会 員 消 息

(6/11 定例理事会承認分)

入 会

氏 名	会 員 区 分	地 区	医 療 機 関	診 療 科 目
赤壁 佳樹	A	乙 訓	長岡京市天神1丁目17番6号 あかかベクリニック	内・循内
宮野 亮	B 1	下 西	下京区七条御所ノ内北町94 新京都南病院	消内
大阿久達郎	B 1	北 丹	京丹後市弥栄町溝谷3452-1 京丹後市立弥栄病院	内
畑 匡侑	B 2	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	眼
青山真之介	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
浅井 智哉	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
天羽 真嵩	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
伊藤 涼太	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
井上浩太郎	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
入口 亮介	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
遠藤 良太	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
大井 彩	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
大竹 理央	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
越智那奈子	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
笠間なずな	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
京 迅伍	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
合屋 智尋	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修
佐伯 実紀	C	京 大	左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院	研修

入 会

氏 名	会 員 区 分	地 区	医 療 機 関	診療科目
佐藤 出	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
山東 由征	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
島田 智司	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
清水 夏鈴	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
清水 大	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
杉野 耀亮	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
隅谷 柊太	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
大同 寿生	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
高橋 誠司	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
武井 宏樹	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
武田 大典	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
多田 将史	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
田伏 真子	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
立木 開	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
辻橋 真優	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
土佐 泰智	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
中村 鷹大	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
西村 航	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
坂東 智	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
平田 望	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
古木 健朗	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
松村 怜央	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修

入 会

氏 名	会 員 区 分	地 区	医 療 機 関	診療科目
馬庭 崇寿	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
右田 雅孝	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
三住 祐貴	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
宮脇 亮太	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
柳川凜太郎	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
山下 実紗	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修
吉野 真由	C	京 大	左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部附属病院	研修

異 動

氏 名	会 員 区 分	地 区	医 療 機 関	診療科目
松本 瑞樹	B1→A	左京→左京	左京区上高野諸木町 50－3 翠川医院	内・神内
松本 玲子	A→B1	左京→左京	左京区上高野諸木町 50－3 翠川医院	内・神内

退 会

氏 名	会 員 区 分	地 区	氏 名	会 員 区 分	地 区	氏 名	会 員 区 分	地 区
佐治 一衛	A	左 京	畠中 陸郎	A	乙 訓	嶋津 孝幸	B 1	下 西
山村 裕美	B 1	下 西	田口 保志	B 1	東 山	山元 康彰	B 1	宇 久
松下 隆行	D	綴 喜						

第10回 定例理事会（6月11日）

報 告

1. 第2回地区庶務担当理事連絡協議会の状況
2. 6月度総務担当部会の状況
3. 6月度保険医療担当部会の状況
4. 産業医研修会の状況
5. 第2回産業医部会正副幹事長会の状況
6. <日医>令和8年度全国医師会産業医部会連絡協議会の状況
7. 令和8年度第1回認知症サポート医連絡会の状況
8. 令和8年度第1回認知症サポート医フォローアップ研修会の状況
9. 6月度地域医療担当部会の状況
10. 令和8年度第1回「京都在宅医療塾 探究編」の状況
11. 市民向け講座の状況
12. 令和8年度学術賞選考委員会の状況

議 事

13. 会員の入会・異動・退会 56 件を可決
14. 京都府立医科大学 医学生、研修医等をサポートする会の共催を可決
15. 医療政策懇談会の開催を可決
16. 令和8年度京都市子どもの予防接種研修会の開催を可決
17. 令和8年度京都市 BCG 予防接種研修会の開催を可決
18. <AIDS 文化フォーラム in 京都>「第16回 AIDS 文化フォーラム in 京都」の後援を可決
19. 第1回 京都こどもメディカルラリーへの協力を可決
20. 第50回京都府小児保健研究会への後援を可決

21. <公益社団法人京都府看護協会>「外来における在宅療養支援能力向上のための研修」の広報協力を可決
22. <京都市教育委員会>京都市中学校選手権総合体育大会ラグビーフットボール種目への救護医師の出務を可決
23. <京都府眼科医会>目の愛護デーの共催を可決
24. <京都大学医学部附属病院>「地域連携の集い」の共催および費用負担を可決
25. 地区医の助成金事業（健康増進法関連）を可決
26. 肺がん検診研修会の開催を可決
27. 京都舞鶴地域産業保健センター代表交代の承認を可決
28. 第3回産業医部会正副幹事長会の開催を可決
29. 産業医研修会の開催を可決
30. <京都府>令和8年度「愛の血液助け合い運動」の後援を可決
31. 第28回日本老年行動科学会京都大会の後援と広報を可決
32. <京都市>令和8年度若年性認知症支援基礎研修への講師派遣を可決
33. 令和8年度認知症サポート医養成研修受講者の派遣を可決
34. 学術講演会への共催および日医生涯教育講座の認定を可決
35. 令和8年度生涯教育事業（地区医実施分）への共催を可決
36. 令和8年度府医学術賞の授与を可決
37. 勤務医部会幹事会の開催を可決
38. 第3回臨床検査精度管理特別委員会の開催を可決

サイバーセキュリティのことなら「サイ窓」へご相談ください！

日本医師会サイバーセキュリティ対応相談窓口

TEL 0120 - 179 - 066 年中無休・対応時間：6時～21時

サイバーセキュリティに関連する日常の些細なものからランサムウェアへの感染トラブルまで幅広く相談できる相談窓口です。

日医A①会員のいる医療機関であれば、勤務医の方や事務員からの相談も可能です。

＊サイバー攻撃を受けた場合など、情報セキュリティ・インシデント発生時の緊急連絡先

京都府警察サイバー対策本部

サイバー企画課 TEL 075 - 451 - 9111 (代表)

(平日午前9時～午後5時45分)

※休日・夜間は京都府警察本部 サイバー当直が対応

● 京都府医師会・会員メーリングリストにご登録ください ●

府医では、会員の先生方の迅速な意見交換、情報交換の場として「府医・会員メーリングリスト」を運用しております。

GmailとPCアドレスなどを複数ご登録いただくことも可能です。すでにご登録いただいている会員の先生方も、スマホやタブレットなどでご確認いただくために、登録アドレスを見直しませんか。下記登録方法にてお申し込みください。

『京都府医師会・会員メーリングリスト利用規約』

<https://www.kyoto.med.or.jp/doctor/ml-kiyaku.pdf>

『京都府医師会・会員メーリングリスト運用ガイドライン』

<https://www.kyoto.med.or.jp/doctor/ml-unyougaido.pdf>

登録方法

以下の申込先フォーム URL よりご登録をお願いいたします。

アドレスは2つまでご登録いただけます。

(パソコン・携帯)

<https://www.kyoto.med.or.jp/member/maillist/index.shtml>



上記の方法によりご登録できない場合は、FAXでのお申し込みを受け付けます。

必要事項(①地区医師会名 ②医療機関名 ③氏名 ④メールアドレス)をご記入の上、総務課(FAX: 075-354-6074)まで送信してください。

※お申し込みいただいた会員の先生方には、府医事務局においてアドレスを登録します。

「京都医報」へのご投稿について

府医では、会員の皆さまから「会員の声」「北山杉」「他山の石」「私の趣味」「診療奮闘記」の各種原稿を下記要領にて募集しております。是非ともご投稿ください。

なお、字数は原則として下記のとおりですが、最大でも3000字（医報2ページ分、写真・図表・カット（絵）等を含む）までお願いいたします。原稿の採否は、府医広報委員会の協議により決定します。場合によっては、本文の訂正・加筆、削除、分載等をお願いすることがありますので、あらかじめご了承ください。

また、同じ著者の投稿は原則として1年間に1編とします。

【原稿送付先・お問い合わせ先】

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町6 京都府医師会総務課「京都医報」係
TEL 075-354-6102 FAX 075-354-6074 e-mail kma26@kyoto.med.or.jp

会員の声 「会員の声」には、医療についての意見、医師会への要望・批判などを1200字程度にまとめてお寄せください。

北山杉 「北山杉」には、紀行文・エッセイなどを1200字程度でお寄せください。

他山の石 これまでに体験した「ヒヤリ・ハット」事例を1200字程度でお寄せください。特別な形式はありませんが、①事例内容 ②発生要因 ③その後の対策等—についてご紹介ください。掲載にあたっては、原則「匿名」とさせていただき、関係者などが特定できない形での掲載となります。

私の趣味 「自転車」「DIY（日曜大工）」「料理」「園芸」「旅行」「映画」「書籍（医学書以外）」「音楽」「演劇鑑賞」「ワイン（酒）」「登山日記」「鉄道」などについてジャンルは問いません。読者に知ってもらいたい、会員の先生方の深い造詣を1200字程度でご披露いただければ幸いです。

診療奮闘記 日常診療で尽力されている事柄や感じていること、出来事などについてのご投稿をいただくことで、会員の先生方の参考となればと思っております。こちらも1200字程度でお寄せください。

～ 10月度請求書（9月診療分） 提出期限 ～

▷基金 10日（土） 午後5時30分まで

▷国保 10日（土） 午後5時まで

▷労災 10日（土） 午後5時まで

☆オンライン請求は10日（土）

☆提出期限にかかわらず、お早めにご提出ください。

☆本号付録保険だよりに半年分の基金・国保の提出期限を掲載していますので併せてご参照ください。



— 必 読 —

基金・国保のレセプト
提出期限について

2026（令和 8）年度後期の基金・国保のレセプト提出期限については、下表のとおりとなっていますので、ご予定ください。

10月度請求書（9 月診療分）
提出期限
▷基金 10日（土）
午後 5 時 30 分まで
▷国保 10日（土）
午後 5 時まで
▷労災 13日（火）
午後 5 時まで
※オンライン請求は 10 日（土）
☆提出期限にかかわらず、
お早めにご提出ください。
☆保険だより本号に半年分の基金・国保の提出期限を掲載していますので併せてご参照ください。

支払基金・国保連合会 共通

年 月 日	8 日	9 日	10 日
令和 8 年10月	木	金	土
	—	○	○
11月	日	月	火
	閉所	○	○
12月	火	水	木
	—	○	○
令和 9 年 1 月	金	土	日
	○	閉所	○
2 月	月	火	水
	—	○	○
3 月	月	火	水
	—	○	○

（注）基金・国保とも○印は受付会場にて受け取りを行います（基金＝1 階・国保＝6 階）が、国保については、会場が異なる場合があります。
郵送・宅配等の場合も 10 日必着となります。なお、日本郵便では普通扱いの郵便物につき土曜配達の廃止および配達日数の繰延が行われていますので、十分ご注意ください。
受付時間は基金：午前 9 時から午後 5 時 30 分，国保：午前 9 時から午後 5 時です。

令和 8 年 9 月のオンライン資格確認等システムの 改修にともなう影響について

令和 8 年 9 月に、オンライン資格確認等システムのセキュリティ対策の強化および処理性能の向上のための改修が行われる影響で、該当の時間帯において、医療機関がオンライン資格確認等システムおよびマイナ資格確認アプリにログインしている場合、ログアウトされる可能性があります。

それにともない、影響を受ける時間帯や、当該時間での対応方法等について取りまとめられましたので、お知らせします。

【オンライン資格確認等システムの改修作業による影響を受ける時間帯】

今般の改修作業により、下記の改修作業時間内に、オンライン資格確認等システムおよびマイナ資格確認アプリにログインしている場合、30 秒から 1 分程度の瞬断が複数回発生し、ログアウトされる等の事象が生じる見込みです。

(改修作業時間)

- ① 9 月 19 日(土) 0:00 開始～6:00 終了予定
- ② 9 月 20 日(日) 0:00 開始～6:00 終了予定
- ③ 9 月 21 日(月) 0:00 開始～6:00 終了予定
- ④ 9 月 22 日(火) 0:00 開始～6:00 終了予定

※上記のうち、0:00～1:30 の間に 4 回、3:40～4:40 の間に 4 回ほど瞬断する予定です。なお、瞬断する時間につきましては、改修の状況次第で若干の変更がある可能性があります。

【オンライン資格確認等システムの改修作業中の医療機関での対応】

上記の時間帯に、オンライン資格確認等システムやマイナ資格確認アプリにログインしている場合にはログアウトされる可能性があります。オンライン資格確認等システムやマイナ資格確認アプリからログアウトされた際は、少し時間を空けてログインすることで事象は解消されますので、お時間を空けて再度お試しください。

なお、この事象の影響でオンライン資格確認が行えなかった場合、患者からマイナ保険証（スマートフォンのマイナ保険証を含む）の提示があった際は、下記のリンクにあるポータルサイト記事内「○マイナ保険証での受付が出来ない場合の資格確認方法・レセプト請求方法○」を参照の上で資格確認を行っていただき、10 割負担とならずに適切な自己負担分を請求いただきますようお願いいたします。なお、患者から資格確認書の提示があった場合の資格確認については、券面の確認でご対応ください。

※影響を受ける時間帯であっても、マイナポータルから自身の資格情報や薬剤情報等を表示することは可能です。

【(参考) 医療機関等向け総合ポータルサイトのリンク先：

(医療機関・薬局向け) 医療機関等の窓口における資格確認方法】

https://iryohokenjyoho.service-now.com/csm?id=kb_article_view&syparm_article=KB0011769



記事内「○マイナ保険証での受付が出来ない場合の資格確認方法・レセプト請求方法○」

【本件についての問い合わせ先】

○オンライン資格確認等コールセンター 0800-080-4583 (通話無料)

月曜日～金曜日（祝日を除く）午前 8 時～午後 6 時

土曜日（祝日を除く）午前 8 時～午後 4 時

第 2 世代 (次期) 顔認証付きカードリーダーの 発売開始について

6 月 1 日号および 8 月 1 日号にて既報のとおり第 2 世代 (次期) 顔認証付きカードリーダーについて、今般、キヤノンマーケティングジャパン株式会社の発売に続き、2 機種目となるカードリーダーがパナソニック コネクト株式会社より 8 月 24 日に発売されましたのでお知らせします。

参考：パナソニック コネクト株式会社 顔認証付きカードリーダー 新モデル

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/facial-recognition/onlineinfo>



「薬価基準の一部改正等について」の訂正について

令和 7 年 1 月 15 日号 No.2285 保険だよりにて既報の標記について、一部訂正通知が発出されましたので、お知らせします。

誤	正
4 薬価基準の一部改正に伴う留意事項について (3) ヘムライブラ皮下注 12mg, 同皮下注 30mg, 同皮下注 60mg, 同皮下注 90mg, 同皮下注 105mg 及び同皮下注 150mg ① 本製剤の使用に当たっては、血液凝固第Ⅷ因子のインヒビターを保有することの確認が前提であり、インヒビター力価の測定された年月日及び力価をレセプトの摘要欄に記入すること。 ② 本製剤は、エミシズマブ製剤であり、本製剤の自己注射を行っている患者に対して指導管理を行った場合は、「C101」在宅自己注射指導管理料を算定できるものであること。 ③ 本製剤は針及び注入器付の製品であるため、「C101」在宅自己注射指導管理料を算定する場合、「C151」注入器加算及び「C153」注入器用注射針加算は算定できないものであること。	4 薬価基準の一部改正に伴う留意事項について (3) ヘムライブラ皮下注 12mg, 同皮下注 30mg, 同皮下注 60mg, 同皮下注 90mg, 同皮下注 105mg 及び同皮下注 150mg ① 本製剤は、エミシズマブ製剤であり、本製剤の自己注射を行っている患者に対して指導管理を行った場合は、「C101」在宅自己注射指導管理料を算定できるものであること。 ② 本製剤は針及び注入器付の製品であるため、「C101」在宅自己注射指導管理料を算定する場合、「C151」注入器加算及び「C153」注入器用注射針加算は算定できないものであること。 ③ 本製剤を「後天性血友病 A 患者における出血傾向の抑制」に用いる場合は、用法及び用量に関連する注意において、「凝固能に関する検査結果及び患者の状態を考慮して、適切な時期に投与を終了すること。」とされているので、使用に当たっては十分留意すること。

薬価基準の一部改正等について

8 月 12 日付令和 8 年厚生労働省告示第 310 号および第 311 号をもって薬価基準等の一部が改正され、8 月 13 日または 11 月 1 日から適用されましたので、その概要を下記のとおりお知らせします。

記

▷新たに収載されたもの（令和 8 年 8 月 13 日）

＜ 内 用 薬 ＞

品 名	規格・単位	薬価（円）	診療報酬における 加算等の算定対象 となる後発医薬品
イソトレックスカプセル 8mg	8mg 1 カプセル	507.90	
イソトレックスカプセル 16mg	16mg 1 カプセル	984.00	
ウェイリズ錠 400mg	400mg 1 錠	6,168.30	
サデルガカプセル 25mg	25mg 1 カプセル	25,023.10	
ジャクスタピッドカプセル小児用 2mg	2mg 1 カプセル	72,127.50	
ジョエンジャ錠 10mg	10mg 1 錠	27,077.90	
ジョエンジャ錠 30mg	30mg 1 錠	102,115.70	
ジョエンジャ錠 70mg	70mg 1 錠	133,176.50	
ゾコーバ錠 25mg	25mg 1 錠	2,575.40	
マルシロン配合錠	1 錠	276.90	

＜ 注 射 薬 ＞

品 名	規格・単位	薬価（円）	診療報酬における 加算等の算定対象 となる後発医薬品
キネレット皮下注 100mg シリンジ	100mg0.67mL 1 筒	23,702	
サークリサ皮下注 1400mg	1,400mg10mL 1 瓶	270,495	
テロメライシン注	2 mL 1 瓶	3,102,489	

＜ 外 用 薬 ＞

品 名	規格・単位	薬価（円）	診療報酬における 加算等の算定対象 となる後発医薬品
ロープレッサ点眼液 0.02%	0.02% 1 mL	987.80	

▷費用対効果評価結果に基づき価格調整されたもの（令和 8 年 11 月 1 日から適用）

＜ 内 用 薬 ＞

品 名	規格・単位	薬価（円）
パキロビッドパック 300	1 シート	12,001.20
パキロビッドパック 600	1 シート	18,956.70

< 注 射 薬 >

品 名	規格・単位	薬価 (円)
アウイクリ注 フレックスタッチ 総量 300 単位	300 単位 1 キット	2,074
アウイクリ注 フレックスタッチ 総量 700 単位	700 単位 1 キット	3,793
ダトロウェイ点滴静注用 100mg	100mg 1 瓶	277,672
テPPERザ点滴静注用 500mg	500mg 1 瓶	1,111,100
トロデルピ点滴静注用 200mg	200mg 1 瓶	166,604

▷市場拡大再算定または持続可能性特例価格調整に基づき価格調整されたもの（令和 8 年 11 月 1 日から適用）

< 注 射 薬 >

品 名	規格・単位	薬価 (円)
デュピクセント皮下注 200mg シリンジ	200mg 1.14mL 1 筒	38,087
デュピクセント皮下注 200mg ペン	200mg 1.14mL 1 キット	38,238
デュピクセント皮下注 300mg シリンジ	300mg 2 mL 1 筒	51,515
デュピクセント皮下注 300mg ペン	300mg 2 mL 1 キット	51,675
ヌーカラ皮下注 100mg シリンジ	100mg 1 mL 1 筒	143,766
ヌーカラ皮下注 100mg ペン	100mg 1 mL 1 キット	143,766
ヒフデュラ配合皮下注	5.6mL 1 瓶	539,577
ヒフデュラ配合皮下注シリンジ	5 mL 1 筒	565,272

▷揭示事項等告示の一部改正について

- (1) アナキンラ製剤及びイサツキシマブ製剤について、揭示事項等告示第 10 第 1 号の「療担規則第 20 条第 2 号ト及び療担基準第 20 条第 3 号トの厚生労働大臣が定める保険医が投与することができる注射薬」として定めたものであること。
- (2) 新医薬品（医薬品医療機器等法第 14 条の 4 第 1 項第 1 号に規定する新医薬品をいう。）については、揭示事項等告示第 10 第 2 号（1）に規定する新医薬品に係る投薬期間制限（14 日分を限度とする。）が適用されるが、新たに当該制限の例外とした新医薬品は、次のとおりであること。
- ・マルシロン配合錠（1 回の投薬量が 20 日分以内である場合に限る。）

▷特掲診療料告示の一部改正について

アナキンラ製剤について、特掲診療料の施設基準等別表第 9 「在宅自己注射指導管理料、間歇注入シリンジポンプ加算、持続血糖測定器加算及び注入器用注射針加算に規定する注射薬」として定めたものであること。

▷薬価基準の一部改正に伴う留意事項について

(1) マルシロン配合錠

- ① 本製剤の効能・効果は、「月経困難症」であること。
- ② 本製剤が避妊の目的で処方された場合には、保険給付の対象とはしないこと。
- ③ 本製剤は、新医薬品として承認されたものであるが、揭示事項等告示第 10 第 2 号（1）に規定する新医薬品に係る投薬期間制限（14 日間を限度とする。）の適用に当たっては、本製剤

の効能・効果に係る疾患の特性や治験の成績を勘案し、特例的に当該の投薬期間制限を 14 日間ではなく 20 日間として取り扱うこと。

(2) サデルガカプセル 25mg

本製剤は、既に薬価収載後 1 年以上経過している「サデルガカプセル 100mg」(以下「既収載品」という。)と有効成分が同一であり、今般、既収載品において小児における用法・用量が追加されたことに伴い、当該用法・用量に必要となる製剤として承認された医薬品であることから、揭示事項等告示第 10 第 2 号 (1) に規定する新医薬品に係る投薬期間制限 (14 日間を限度とする。)は適用されないものであること。

(3) キネレット皮下注 100mg シリンジ

- ① 本製剤の用法及び用量に関連する注意において、「本剤による治療反応を初回投与 1 カ月後に評価し、全身症状が持続している場合は、用量調整 (16 歳未満かつ体重 50kg 未満の患者) や治療の継続の可否を検討すること。」とされているので、使用に当たっては十分留意すること。
- ② 本製剤はアナキンラ製剤であり、本製剤の自己注射を行っている患者に対して指導管理を行った場合は、「C101」在宅自己注射指導管理料を算定できるものであること。
- ③ 本製剤については針付注入器一体型のキットであるので、「C101」在宅自己注射指導管理料を算定する場合、「C151」注入器加算及び「C153」注入器用注射針加算は算定できないものであること。

(4) テロメライシン注

本製品を上部消化管内視鏡下で腫瘍内投与した場合は、「K654」内視鏡的消化管止血術を準用して算定できるものであること。

▷関係通知の一部改正について

- (1) 「使用薬剤の薬価 (薬価基準) 等の一部改正等について」(平成 28 年 11 月 17 日付け保医発 1117 第 4 号) の記の 3 の (2) を次のように改める。 (傍線部分は改正部分)

改 正 後	
3	薬価基準の一部改正に伴う留意事項について
(2)	ジャクスタピッドカプセル 5mg, 同 10mg, 同 20mg 及び同小児用 2mg
①	本製剤の効能・効果は「ホモ接合体家族性高コレステロール血症」であることから、次のいずれかを診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。 <u>ア</u> 本疾患に係る特定医療費 (指定難病) 医療受給者証の交付を受けていること。 <u>イ</u> 本疾患の診断根拠 (遺伝子解析, コレステロール値, 重度の高コレステロール血症の徴候等)
②	<u>本製剤の用法及び用量に関連する注意において、「2mg 製剤と他の含量の製剤の生物学的同等性は示されていないため、2mg 製剤はロミタピドとして 2mg を投与するときのみ使用すること。」とされているので、使用に当たっては十分留意すること。</u>

- (4) 「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」(令和 8 年 3 月 5 日付け保医発 0305 第 6 号) の一部を次のように改正する。(傍線部分は改正部分)

改 正 後
別添 1 第 1 章 基本診療料 第 2 部 入院料等 第 2 節 入院基本料等加算 A220-3 特定薬剤治療環境特別加算 (1) (略) (2) カルタヘナ法に基づく管理が必要と定められている薬剤とは、オナセムノゲン アベパ ルボベク、テセルパツレブ、ボレチゲン ネパールボベク、ベレマゲン ゲベルパベク、<u>デラン ジストロゲン モキセパルボベク、ナドファラゲン フィラデノベク及びスラタデノツレブ</u>を いう。 (3)・(4) (略) 第 2 章 特掲診療料 第 1 部 医学管理等 第 1 節 医学管理料等 B001 特定疾患治療管理料 2 特定薬剤治療管理料 (2) 特定薬剤治療管理料 2 ア～ウ (略) エ アの (ロ) に規定するカルタヘナ法に基づく管理が必要と定められている薬剤とは、オ ナセムノゲン アベパルボベク、テセルパツレブ、ボレチゲン ネパールボベク、ベレマゲン ゲベルパベク、<u>デランジストロゲン モキセパルボベク、ナドファラゲン フィラデノベク 及びスラタデノツレブ</u>をいう。 オ・カ (略) 第 2 部 在宅医療 第 3 節 薬剤料 C200 薬剤 (1) 次の厚生労働大臣の定める注射薬に限り投与することができる。 【厚生労働大臣の定める注射薬】 インスリン製剤、(中略) グセルクマブ製剤、<u>pH4 処理酸性人免疫グロブリン (皮下注射) ・ ボルヒアルロニダーゼ アルファ製剤、アナキンラ製剤及びイサツキシマブ製剤</u> (2) ～ (6) (略)

公知申請に係る事前評価が終了した医薬品の 保険上の取り扱いについて

医薬品は、原則として承認された効能・効果および用法・用量を前提に保険適用されているところですが、保険適用を迅速に行うことでドラッグ・ラグを解消する観点から、一定の条件を満たした医薬品については、今後追加される予定の効能・効果および用法・用量についても保険適用を可能とする取り扱いが中医協総会にて了承されています。

今般、7 月 27 日に開催された薬事審議会第二部会において、3 成分 9 品目についての事前評価が行われた結果、公知申請を行っても差し支えないとの結論となりました。

これを受け、3 成分 9 品目については今後追加される予定の効能・効果および用法・用量についても 7 月 27 日から保険適用が可能となりましたので、お知らせします。

1. 一般名：リツキシマブ（遺伝子組換え）

販売名：リツキサン点滴静注 100mg、同点滴静注 500mg

会社名：全薬工業株式会社

予定の効能・効果（変更なし）：

CD20 陽性の B 細胞性非ホジキンリンパ腫

変更される予定の用法・用量（取消線部削除）：

通常、成人には、リツキシマブ（遺伝子組換え）として 1 回量 375mg/m² を 1 週間間隔で点滴静注する。最大投与回数は 8 回とする。他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は、併用する抗悪性腫瘍剤の投与間隔に合わせて、1 サイクルあたり 1 回投与する。維持療法に用いる場合は、通常、成人には、リツキシマブ（遺伝子組換え）として 1 回量 375mg/m² を点滴静注する。投与間隔は 8 週間を目安とし、最大投与回数は 12 回とする。

追記される予定の用法・用量に関連する注意（取消線部削除，下線部追加）：

＜B 細胞性非ホジキンリンパ腫＞

7.5 維持療法に用いる場合は、臨床試験に組み入れられた患者の組織型等について、「17. 臨床成績」の項の内容を熟知し、国内外の最新のガイドライン等を参考に本剤の有効性及び安全性を十分に理解した上で、適応患者の選択を行うこと。[17. 1. 2 参照]

7.6 中・高悪性度リンパ腫に対する本剤の維持療法の有効性及び安全性は確立していない。

7.7 成人に対して他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は、臨床試験において検討された本剤の投与間隔、投与時期等について、「17. 臨床成績」の項の内容を熟知し、国内外の最新のガイドライン等を参考にすること。[17. 1. 2 参照]

7.8 小児に用いる場合には、本剤の投与間隔、投与時期、併用する他の抗悪性腫瘍剤等について、国内外の最新のガイドライン等を参考にすること。

7.8-9 本剤投与時に頻発してあらわれる infusion reaction を軽減させるために、本剤を 90 分間で投与するに際し、併用する化学療法に副腎皮質ホルモン剤が含まれる場合には、当該副腎皮質ホルモン剤の前投与を行うこと。[1. 2, 7. 1, 11. 1. 1 参照]

2. 一般名：テモゾロミド

販売名：テモダールカプセル 20mg, 同カプセル 100mg, テモダール点滴静注用 100mg

会社名：大原薬品工業株式会社

追記される予定の効能・効果：

○下垂体癌

○難治性下垂体腺腫

追記される予定の用法・用量：

《カプセル剤》

<下垂体癌, 難治性下垂体腺腫>

1. 放射線治療を併用する場合

放射線照射との併用にて, 通常, 成人ではテモゾロミドとして 1 回 75mg/m² (体表面積) を 1 日 1 回連日 42 日間, 経口投与し, 4 週間休薬する。

その後, 本剤単独にて, テモゾロミドとして 1 回 150mg/m² を 1 日 1 回連日 5 日間, 経口投与し, 23 日間休薬する。この 28 日を 1 クールとし, 次クールでは 1 回 200mg/m² に増量することができる。

2. 放射線治療を併用しない場合

通常, 成人ではテモゾロミドとして 1 回 150mg/m² (体表面積) を 1 日 1 回連日 5 日間, 経口投与し, 23 日間休薬する。この 28 日を 1 クールとし, 次クールで 1 回 200mg/m² に増量することができる。

《注射剤》

<下垂体癌, 難治性下垂体腺腫>

1. 放射線治療を併用する場合

放射線照射との併用にて, 通常, 成人ではテモゾロミドとして 1 回 75mg/m² (体表面積) を 1 日 1 回 42 日間投与し, 4 週間休薬する。

その後, 本剤単独にて, テモゾロミドとして 150mg/m² を 1 日 1 回 5 日間投与し, 23 日間休薬する。この 28 日を 1 クールとし, 次クールでは 1 回 200mg/m² に増量することができる。

2. 放射線治療を併用しない場合

通常, 成人ではテモゾロミドとして 150mg/m² (体表面積) を 1 日 1 回 5 日間投与し, 23 日間休薬する。この 28 日を 1 クールとし, 次クールで 1 回 200mg/m² に増量することができる。

追記される予定の用法・用量に関連する注意 (下線部追加)：

《カプセル剤》

<悪性神経膠腫, 下垂体癌, 難治性下垂体腺腫>

7.2 初発の悪性神経膠腫の場合, 又は下垂体癌もしくは難治性下垂体腺腫に対し本剤投与開始時に放射線治療を併用する場合

(略)

7.3 再発の悪性神経膠腫の場合, 又は下垂体癌もしくは難治性下垂体腺腫に対し本剤投与開始時に放射線治療を併用しない場合

(略)

《注射剤》

<悪性神経膠腫, 下垂体癌, 難治性下垂体腺腫>

7.1 初発の悪性神経膠腫の場合, 又は下垂体癌もしくは難治性下垂体腺腫に対し投与開始時に放射線治療を併用する場合

(略)

7.2 再発の悪性神経膠腫の場合、又は下垂体癌もしくは難治性下垂体腺腫に対し投与開始時に放射線治療を併用しない場合
(略)

3. 一般名：ドセタキセル水和物

販売名：タキソテール点滴静注用 20mg，同点滴静注用 80mg，ワンタキソテール点滴静注 20mg/1mL，同点滴静注 80mg/4mL

会社名：サノフィ株式会社

予定の効能・効果（変更なし）：

乳癌

変更される予定の用法・用量（下線部を変更）：

<乳癌>

通常，成人に 1 日 1 回，ドセタキセルとして $60\text{mg}/\text{m}^2$ （体表面積）を 1 時間以上かけて 3～4 週間間隔で点滴静注する。なお，患者の状態により適宜増減すること。ただし，1 回最高用量は $100\text{mg}/\text{m}^2$ とする。

追記される予定の用法・用量に関連する注意（下線部追加）：

<効能共通>

7.1 本剤の投与にあたっては，特に本剤の用量規制因子である好中球数の変動に十分留意し，投与当日の好中球数が $2,000/\text{mm}^3$ 未満であれば，投与を延期すること。

7.2 本剤の投与量が増加すると，骨髓抑制がより強くあらわれるおそれがあるので注意すること。

<乳癌>

7.3 本剤の用量の選択等について，国内外の最新のガイドライン等を参考にすること。

エフィエント錠 2.5mg および同錠 3.75mg ならびにその後発医薬品の プラスグレル塩酸塩製剤の医薬品医療機器等法上の効能・効果等の 変更にもなう留意事項の一部改正等について

8 月 5 日付厚生労働省保険局医療課長通知により、「エフィエント錠 2.5mg および同錠 3.75mg ならびにその後発医薬品のプラスグレル塩酸塩製剤」の保険適用上の取り扱いに関する留意事項が一部改正されましたのでお知らせします。

今回の改正は、同日付けで、医薬品、医療機器等の品質、有効性および安全性の確保等に関する法律第 14 条第 13 項の規定に基づき、効能・効果等の一部変更承認がなされたことにともなうものです。

◎「医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正等について」（令和 3 年 12 月 24 日付保医発 1224 第 8 号）の記の 1 （傍線部分は改正部分）

改 正 前	改 正 後
1 効能・効果等の一部変更承認に伴う留意事項について エフィエント錠 2.5mg、同錠 3.75mg、<u>プラスグレル錠 2.5mg 「DSEP」、同錠 3.75mg 「DSEP」、同錠 2.5mg 「トーワ」 及び同錠 3.75mg 「トーワ」</u> （1）本製剤を「虚血性脳血管障害（大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う）後の再発抑制」に用いる場合は、効能又は効果に関連する注意において、「虚血性脳血管障害の病型分類を十分に理解した上で、TOAST 分類の大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う虚血性脳血管障害の患者に投与すること。同分類のその他の原因による又は原因不明の虚血性脳血管障害の患者には、有効性が認められていないため投与しないこと。」及び「高血圧症、脂質異常症、糖尿病、慢性腎臓病、最終発作前の脳梗塞既往のいずれかを有する患者に投与すること。」とされているので、使用に当たっては十分留意すること。	1 効能・効果等の一部変更承認に伴う留意事項について エフィエント錠 2.5mg <u>及び</u>同錠 3.75mg <u>並びにその後発医薬品のプラスグレル塩酸塩製剤</u> （1）本製剤を「虚血性脳血管障害（大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う）後の再発抑制」に用いる場合は、効能又は効果に関連する注意において、「虚血性脳血管障害の病型分類を十分に理解した上で、TOAST 分類の大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う虚血性脳血管障害の患者に投与すること。同分類のその他の原因による又は原因不明の虚血性脳血管障害の患者には、有効性が認められていないため投与しないこと。」及び「高血圧症、脂質異常症、糖尿病、慢性腎臓病、最終発作前の脳梗塞既往のいずれかを有する患者に投与すること。」とされているので、使用に当たっては十分留意すること。

(2) 本製剤を「虚血性脳血管障害（大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う）後の再発抑制」に用いる場合は、効能又は効果に関連する注意において、「[17. 臨床成績]」の項の内容を熟知し、有効性についてクロピドグレルに対する非劣性が検証されていないことや臨床試験の対象患者等を十分に理解した上で、本剤投与の適否を判断すること。」とされているので、投与開始に当たっては、本製剤の投与が必要と判断した理由をレセプトの摘要欄に記載すること。

(2) 本製剤を「虚血性脳血管障害（大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う）後の再発抑制」に用いる場合は、効能又は効果に関連する注意において、「[17. 臨床成績]」の項の内容を熟知し、有効性についてクロピドグレルに対する非劣性が検証されていないことや臨床試験の対象患者等を十分に理解した上で、本剤投与の適否を判断すること。」とされているので、投与開始に当たっては、本製剤の投与が必要と判断した理由をレセプトの摘要欄に記載すること。

高齢者におけるポリファーマシー対策の 普及啓発資材について

今般、ポリファーマシー対策の考え方・取組み方をこれまで以上に普及啓発するため、高齢者医薬品適正使用検討会での議論を経て、「高齢者の医薬品適正使用の指針（総論編）」、「高齢者の医薬品適正使用の指針（各論編（療養環境別）」）、「病院における高齢者のポリファーマシー対策の始め方と進め方」および「地域における高齢者のポリファーマシー対策の始め方と進め方」に関する普及啓発資材が厚労省にて新たに作成されましたので、お知らせします。

厚生労働省 HP

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_74909.html



テロメライシン注に係る最適使用推進ガイドラインの 策定にともなう留意事項について

スラタデノツレブ製剤（販売名：テロメライシン注）に係る最適使用推進ガイドラインが策定されたことにともない、本製剤に係る留意事項が下記のとおり定められましたので、お知らせします。

記

- (1) テロメライシン注については、最適使用推進ガイドラインに従い、有効性及び安全性に関する情報が十分蓄積するまでの間、本製品の恩恵を強く受けることが期待される患者に対して使用するとともに、副作用が発現した際に必要な対応をとることが可能な一定の要件を満たす医療機関で使用するよう十分留意すること。
- (2) 本製品の投与開始に当たっては、次の事項をレセプトの摘要欄に記載すること。
 - ① 次に掲げる施設のうち、該当するもの（「施設要件ア」から「施設要件オ」までのうち該当するものを記載）
 - ア 厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院等（都道府県がん診療連携拠点病院，地域がん診療連携拠点病院，地域がん診療病院など）
 - イ 特定機能病院
 - ウ 都道府県知事が指定するがん診療連携病院（がん診療連携指定病院，がん診療連携協力病院，がん診療連携推進病院など）
 - エ 外来化学療法室を設置し，外来腫瘍化学療法診療料 1，外来腫瘍化学療法診療料 2 又は外来腫瘍化学療法診療料 3 の施設基準に係る届出を行っている施設
 - オ 抗悪性腫瘍剤処方管理加算の施設基準に係る届出を行っている施設
 - ② 次に掲げる医師の要件のうち、本製品を用いた治療の責任者として配置されている者が該当するもの（「医師要件ア」から「医師要件ウ」までのうち該当するものを記載）
 - ア 医師免許取得後 2 年の初期研修を修了した後に 5 年以上のがん治療の臨床研修を行っていること。うち，2 年以上は，がん薬物療法を主とした臨床腫瘍学の研修を行っていること。
 - イ 医師免許取得後 2 年の初期研修を修了した後に，消化器癌のがん薬物療法を含む 5 年以上の消化器外科学の修練を行っていること。
 - ウ 医師免許取得後 2 年の初期研修を修了した後に 4 年以上の臨床経験を有していること。うち，3 年以上は，消化器癌のがん薬物療法を含む消化器病学の臨床研修を行っていること。
 - ③ 本製品を用いた治療の責任者として配置されている者が，次に掲げる医師の要件をすべて満たす旨（「医師要件エ～カ」と記載）
 - エ 食道癌の治療及び上部消化管内視鏡診療に必要な学識・技術を習得していること。
 - オ 製造販売業者による本品の適正使用に関する講習を受講し，資料の内容を十分理解していること。
 - カ カルタヘナ法を十分に理解し，施設内における第一種使用規程に従った取扱いが行えること。
 - ④ 本製品の投与回数
- (3) 最適使用推進ガイドラインにおいて，「cStage II 及びⅢ以外の cStage の患者は，国内第Ⅱ相試験（OBP101JP 試験）に組み入れられていないため，cStage II 及びⅢ以外の cStage の患者への投与については，临床上の必要性を十分に検討すること。」とされているので，cStage II 及びⅢ以外の cStage の患者に投与する場合は，その必要性を慎重に判断すること。

水溶性プレドニン 10mg・20mg, リンデロン注 2 mg (0.4%)・4 mg (0.4%) の出荷量減少にともなう処方時のご配慮のお願い

今般、日本小児科学会より、標記について周知依頼がありましたので、お知らせします。

本件は、すでに限定出荷されている水溶性プレドニン 10mg・20mg, リンデロン注 2 mg (0.4%)・4 mg (0.4%) のさらなる供給量減少についての案内があったことを受け、切替が可能と判断される症例においては、可能な限り他の代替薬を使用いただくよう、ご配慮をお願いするものです。

なお、日本小児科学会の分科会、関連学会の調査により、下表の疾患に対してはこれら薬剤以外を代替として使用することが困難であるとの見解を示されています。

記

水溶性プレドニン 10mg, 20mg を使用する疾患で代替が難しい疾患

疾 患 名	特 記 事 項
急性リンパ性白血病, 悪性リンパ腫, 組織球症	抗腫瘍効果を目的に使用されており, 他ステロイド剤での代替は困難。嘔気・嘔吐, 消化管粘膜傷害時は静注が必須。
全身型若年性特発性関節炎, 全身性エリテマトーデス	全身状態が悪い際, 静注が必須。 メチルプレドニンが使用できるならば代替可能。
皮膚筋炎などのリウマチ疾患全般	全身状態が悪い際, 静注が必須。
川崎病	2nd-Line または不応予測例では水溶性プレドニンの静注が推奨。他製剤での代替のエビデンスがない。
炎症性腸疾患 (クローン病, 潰瘍性大腸炎等), 好酸球性消化管疾患	ガイドライン上のエビデンスなし。
自己免疫性肝炎 / 膵炎	状態によっては経口プレドニゾロン, メチルプレドニゾロンで代替可能。
腸管バーチェット	入院を要する重症例では, プレドニゾロンの経静脈投与やメチルプレドニゾロン 1 g の 3 日間投与によるステロイドパルス療法も検討される, とガイドライン上の記載あり。
IgA 血管炎, IgA 腎症, ネフローゼ症候群, ループス腎炎	腸管浮腫が著しく, 嘔吐・腹痛により内服が困難な場合, 静注が必須。
腎移植	直後の PSL 経口内服開始までの期間, 静注が必須。
デュシェンヌ型筋ジストロフィー	デランジストロゲン モキセパルボベク (商品名エレビジス) を投与の際にプレドニゾロンの内服が添付文書上指示されており, 嘔吐などにより内服が困難の場合, 静注が必須。
脊髄性筋萎縮症	オナセムノゲン アベパルボベク (商品名ゾルゲンスマ) を投与の際にプレドニゾロンの内服が添付文書上指示されており, 嘔吐などにより内服が困難な場合, 静注が必須。

リンデロン注 2 mg (0.4%), 4 mg (0.4%) を使用する疾患で代替が難しい疾患

疾 患 名	特 記 事 項
母体投与による新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制	他製剤での代替のエビデンスがない。

地域医療部通信

『JMAT 京都』募集のお知らせ

日医災害医療チーム（JMAT：Japan Medical Association Team）は、災害急性期以降において避難所・救護所等での医療や健康管理、被災地病院・診療所への支援を行う医療チームです。

その活動は医療提供にとどまらず、避難所の公衆衛生管理、被災者の健康状態や栄養状態の把握、地域の医療ニーズへの対応、さらには地域医療機関への円滑な引き継ぎまで、多岐にわたります。

平成 23 年の東日本大震災では、全国の医師会から 1,394 チーム、延べ 6,239 名の医師が JMAT として被災地へ派遣され、長期にわたり被災地医療を支えました。

府医では、この経験を踏まえ平成 24 年度より災害対策小委員会を中心に災害医療体制の整備を進め、「JMAT 京都」を組織いたしました。現在は約 200 名の医師が登録し、平時から研修会や訓練を通じて災害医療に関する知識・技能の向上に努めています。

近年は能登半島地震をはじめ、大規模自然災害が全国各地で発生しており、また今後は南海トラフ巨大地震の発生も懸念されています。府医としても、被災地支援のみならず、府内災害への対応力強化のため、より多くの先生方に JMAT 京都へご登録いただきたいと考えております。

なお、登録いただいても災害時の派遣に応じる義務はありません。しかし、万一派遣要請に応じて活動いただく際には、あらかじめ登録されていることで迅速な出動調整が可能となるほか、傷害保険等の補償を円滑に受けることができます。

登録は随時受け付けておりますので、趣旨をご理解いただき、多くの先生方にご登録いただきますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|-------------|--|
| 登録対象 | 府医会員、または京都府内の医療機関に勤務する医師
※病院勤務医の場合は、病院単位での登録となります。登録方法については府医までお問い合わせください。 |
| 派遣期間 | 発災後 48 時間以降の急性期後半から亜急性期を中心とし、1 チームあたり 4 日間程度を目安とします。 |
| 活動内容 | 救護所・避難所等における医療、健康管理
被災地の病院、診療所の医療支援
その他、被災地の医療ニーズに応じた活動等 |
| 登録方法 | 下記の URL／二次元コードより必要事項をご入力ください。
https://forms.gle/do7XT9ZoTvDNZCct7 |



問い合わせ 京都府医師会事務局 地域医療 1 課 〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町 6
TEL：075-354-6109／FAX：075-354-6097 E-mail：ahirai-j@kyoto.med.or.jp

令和 8 年度 第 2 回 JMAT 京都研修会開催のご案内

府医では、災害医療対策の一環として『JMAT 京都』を立ち上げ、災害医療支援チームの体制構築に取り組んでおります。この度、令和 8 年度 第 2 回 JMAT 京都研修会の日程が確定いたしましたので、皆様にご案内いたします。

日医災害医療チーム（JMAT：Japan Medical Association Team）は、主に災害急性期以降における避難所・救護所等での医療や健康管理、被災地病院・診療所への支援、さらに医療提供という直接的な活動にとどまらず、避難所の公衆衛生、被災者の栄養状態や派遣先地域の医療ニーズの把握と対処から、被災地の医療機関への円滑な引き継ぎまで、多様かつ広範囲におよぶと日医では定義されております。

本年度は、あと 2 回の研修会を予定しており、支援・受援体制のあり方について受講者に考えていただけるような内容を予定しております。是非とも、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

お申し込み方法につきましては、下記 URL にアクセスいただき、参加フォームにてお申し込みください。

記

1. 開催日時

令和 8 年 10 月 3 日(土) 午後 3 時～午後 5 時 30 分（予定）

2. 開催内容

場 所 京都第一赤十字病院
管理棟 5 階 多目的ホール
(東山区本町 15-749
JR/京阪「東福寺」駅より徒歩 5 分)

テーマ 「災害時の支援について」

講 演 令和 8 年熊本地震での活動報告 他

講 師 京都第一赤十字病院 基幹災害医療
センター長／統括 DMAT
高階 謙一郎 氏 他



3. 参加対象者

京都府医師会、京都府歯科医師会、京都府薬剤師会、京都府看護協会、その他関係団体の会員

4. 申し込み

以下の URL もしくは二次元コードからお申し込みください。

<https://forms.gle/HQwKS71M2VYLn2kt7>



【お問い合わせ先】

京都府医師会 地域医療 1 課 TEL：075-354-6109 FAX：075-354-6097

〔日医〕 第 38 回 (令和 8 年度) 健康スポーツ医学講習会「前期・後期」開催のご案内

国民の健康増進に対する要望が高まるにつれて、発育期の幼児、青少年、成人、老人等に対する運動指導を含めて地域保健の中でのスポーツ指導、運動指導について、医師の果たす役割はきわめて大きくなっています。地域社会において運動への関心が高まってきていることや、特定健診後の保健指導における運動指導が重要であることから、運動を行う人に対して医学的診療のみならず、メディカルチェック、運動処方を行い、さらに各種運動指導者等に指導助言を行い得る医師を養成するために、日医認定健康スポーツ医制度に基づき下記のとおり健康スポーツ医学講習会を行います。日医認定健康スポーツ医を希望される方は是非、ご応募ください。

と き **【前期】** 10 月 24 日(土)・25 日(日)
 【後期】 11 月 28 日(土)・29 日(日)

主 催 日本医師会

後 援 厚生労働省、スポーツ庁（予定）

方 式 オンライン形式のみ（リアルタイム動画） ※プログラムをご参照ください。

受講資格 認定健康スポーツ医を希望する医師等

受講定員 前期・後期 各 500 名（参考：令和 7 年度申し込み者数は前期 429 人、後期 440 人）

受 講 料 日医会員は、前期・後期各 10,000 円（税込）
 日医非会員は、前期・後期各 20,000 円（税込）
 ※お支払はクレジットカード決済のみ。領収書は開催日以降ダウンロード可。

内 容 ○前期と後期を修了された方は、日医認定健康スポーツ医の申請ができます。
 ○認定健康スポーツ医取得のために、前期と後期を同年度内に修了しなくてもよく、また後期を先に修了してもかまいません。なお現在のところ、修了してから申請までの有効期限はありません。
 ○前期・後期ともに各 2 日間を部分的に受講すること（遅刻、早退等）は認めておりません。必ず 2 日間全講座を受講してください。
 ○本講習会は新規に日医認定健康スポーツ医を取得するための講習会です。更新のための単位は取得できません。
 ○日医認定健康スポーツ医の新規・更新の申請等のためには MAMIS（医師会会員情報システム）に登録する必要があります。
 ○本講習会の受講実績は MAMIS で確認できます。受講実績は講習会終了後 2 週間を目安に登録する予定です。

- 受講方法**
- 各受講者の端末から日本医師会 web 研修システムに接続し、リアルタイムで動画を視聴することで受講していただきます。オンデマンドでの受講ではありませんの
ご注意ください。
 - 講義ごとに受講ログを記録します。また「視聴コード」の入力により出席確認を行います。
 - 表示されるスライドを受講者に正しく見ていただくため、スマートフォンでの受講はできません。パソコンまたはタブレットで受講してください。
 - 講義に集中して受講してください。診察の合間や、他の講習会と同時間に受講するなどは禁止します。

- 申し込み方法** 受講希望者は原則として「日本医師会 web 研修システム」から申し込みを行ってください。府医非会員の方で申し込めない場合は、まず MAMIS に登録してください。
- ※ MAMIS に登録しても Web 研修システムから申し込みできない場合は Google フォームから申し込みを行ってください。締切日が異なりますので、ご注意ください。

申し込み期間 開始日時は前期・後期ともに 8 月 25 日(火) 午前 10 時 30 分～

	申し込み方法	前期締切	後期締切
MAMIS 登録者等	web 研修システム	10 月 14 日(水) 23 : 59	11 月 18 日(水) 23 : 59
直接登録できない方 ^(※)	Google フォーム	10 月 7 日(水) 23 : 59	11 月 11 日(水) 23 : 59

※詳しくは日医ホームページ (<https://www.med.or.jp/doctor/work/>) をご参照ください。

※キャンセルについては【前期】10 月 14 日(水) 23 : 59, 【後期】11 月 18 日(水) 23 : 59 までにご自身でキャンセル処理を行ってください。キャンセル可能日時以降は対応いたしかねます。

- 申 請** 次の医師は健康スポーツ医学講習会と同等以上の講習を受講修了しているとみなし、日医の健康スポーツ医学講習会を受講しなくても、認定健康スポーツ医の申請ができます。
- ①日本整形外科学会認定スポーツ医(ただし、認定番号 4001 番以上の医師に限ります)
 - ②日本整形外科学会スポーツ医学研修会総論修了者
 - ③日本スポーツ協会公認スポーツドクター
 - ④日本スポーツ協会公認スポーツドクター養成講習会基礎科目修了者

問い合わせ先

日本医師会健康医療第一課 (受付時間は平日 9 時 30 分～午後 5 時 30 分)
TEL : 03 - 3942 - 6138
メール : ksss@po.med.or.jp

第 38 回 (令和 8 年度) 健康スポーツ医学講習会プログラム

開催日	時 間	講習内容	講 師	講師役職	生涯教育 CC
10 月 24 日 (前期) 1 日目	9 : 30 ~ 9 : 35	挨拶			
	9 : 35 ~ 10 : 35	1. スポーツ医学概論	津下 一代	日本栄養大学教授	0
	10 : 40 ~ 11 : 40	2. 神経・筋の運動生理とトレーニング効果	川上 泰雄	早稲田大学スポーツ科学 学術院スポーツ科学部教授	0
	12 : 25 ~ 13 : 25	3. 呼吸・循環系の運動生理とトレーニング効果	足利 光平	聖マリアンナ医科大学 准教授	0
	13 : 30 ~ 14 : 30	4. 内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果	林 達也	京都大学大学院教授	0
	14 : 35 ~ 15 : 35	5. 運動と栄養・食事・飲料	稲山 貴代	長野県立大学名誉教授	0
	15 : 45 ~ 16 : 45	6. 女性と運動	松田 貴雄	西別府病院スポーツ医学 センター長	0
	16 : 50 ~ 17 : 50	7. 発育期と運動ー小児科系	原 光彦	和洋女子大学教授	23
10 月 25 日 (前期) 2 日目	9 : 30 ~ 10 : 30	8. 中高年者と運動ー内科系	小熊 祐子	慶應義塾大学教授	82
	10 : 35 ~ 11 : 35	9. 発育期と運動 ー整形外科系	鎌田 浩史	筑波大学准教授	0
	12 : 20 ~ 13 : 20	10. 中高年者と運動 ー整形外科系	大江 隆史	NTT 東日本関東病院院長	77
	13 : 25 ~ 14 : 25	11. メンタルヘルスと運動	西多 昌規	早稲田大学教授	70
	14 : 35 ~ 15 : 35	12. 運動のためのメディカル チェックー内科系	木下 訓光	法政大学教授	11
	15 : 40 ~ 16 : 40	13. 運動のためのメディカル チェックー整形外科系	半谷 美夏	国立スポーツ科学センター	11
11 月 28 日 (後期) 1 日目	9 : 30 ~ 10 : 30	14. 運動と内科的障害 ー急性期・慢性期	福島 理文	順天堂大学准教授	0
	10 : 35 ~ 11 : 35	15. スポーツによる外傷と障害 (1) 上肢	池上 博泰	東邦大学教授	57
	12 : 20 ~ 13 : 20	16. スポーツによる外傷と障害 (2) 下肢	寺本 篤史	札幌医科大学教授	57
	13 : 25 ~ 14 : 25	17. スポーツによる外傷と障害 (3) 脊椎・体幹	大鳥 精司	千葉大学大学院教授	63
	14 : 35 ~ 15 : 35	18. スポーツによる外傷と障害 (4) 頭部	荻野 雅宏	獨協医科大学病院 脳神経外科非常勤講師	0
	15 : 40 ~ 16 : 40	19. 運動負荷試験と運動処方の基本	安達 仁	群馬県立心臓血管センター 顧問	11
11 月 29 日 (後期) 2 日目	9 : 30 ~ 10 : 30	20. 運動療法とリハビリテーションー内科系疾患	田村 好史	順天堂大学教授	74
	10 : 35 ~ 11 : 35	21. 運動療法とリハビリテーションー運動器疾患	津田 英一	弘前大学教授	19
	12 : 20 ~ 13 : 20	22. アンチ・ドーピング	山澤 文裕	丸紅 (株) 東京本社診療所長	0
	13 : 25 ~ 14 : 25	23. 障害者とスポーツ	緒方 徹	東京大学教授	0
	14 : 35 ~ 15 : 35	24. 保健指導	津下 一代	日本栄養大学教授	11
	15 : 40 ~ 16 : 40	25. スポーツ現場での救急処置 整形外科系 内科系	守屋 拓朗 武田 聡	千葉ろうさい病院整形外科副部長 東京慈恵会医科大学教授	44

令和 8 年度 日医認定健康スポーツ医制度 健康スポーツ医学再研修会（府民公開講座） 開催のご案内

府医では日医の健康スポーツ医認定資格をお持ちの先生方のみでなく、会員も対象とした再研修会を開催しております。

この度、下記のとおり会場での開催と WEB での開催を併用し実施することが決定いたしましたのでご案内申し上げます。

参加ご希望の方は、府医ホームページ「産業医・スポーツ医関連→京都府医師会主催再研修会」（下記参照）、もしくは二次元バーコードからお申し込みください。

開 催 名 スポーツ医学府民公開講座

と き 令和 8 年 10 月 31 日 (土) 午後 2 時～午後 4 時 15 分

と ころ 京都府医師会館 3 階 310 会議室もしくは Web での聴講

内 容 「体幹を正しく使って腰痛予防と健康寿命延長を！」

早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授 金岡 恒治 氏

対 象 京都府医師会会員、日医健康スポーツ医、スポーツ関係者、一般府民・市民
(スポーツ医でない方も受講可能。軽装でお越しください)

定 員 会場参加の方は 200 名、Web 参加の申し込み上限はございません。

受 講 料 無料

WEB 申し込み先

府医ホームページ

「産業医・スポーツ医関連 → 京都府医師会主催：再研修会」

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_HkwdiKcrSJuvGIHY-VPO5w)

WN_HkwdiKcrSJuvGIHY-VPO5w



■ プログラム

テ ー マ 「中高年スポーツ愛好家向け安全対策」

講 演 「体幹を正しく使って腰痛予防と健康寿命延長を！」

早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授 金岡 恒治 氏

実技（エクササイズ） 「実際の体幹筋トレーニング」

早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授 金岡 恒治 氏 他

パネルディスカッション

「中高年スポーツ愛好家向けの安全対策について（仮題）」

座長) 京都府医師会健康スポーツ委員会 委員長 高木 力
同 副委員長 劉 和輝

単 位 【日医】健康スポーツ医学再研修会認定単位 2 単位
【日医】生涯教育講座カリキュラムコード 2 単位
60. 腰痛 (1 単位), 62. 歩行障害 (0.5 単位), 77. 骨粗しょう症 (0.5 単位)
【府医指定学校医制度指定研修会】 1 単位

※お申し込みの締切りは、10 月 24 日(土) となります。

※当日は、公共交通機関でご来場ください (当日、府医会館駐車場のご利用はできかねます)。

※発熱やかぜ症状のある方は、ご入場をお控えください。

京都府からのお知らせ

全国がん登録の届出は 10 月 30 日までです。

1. 全国がん登録の届出をしなければならない施設は？

すべての病院と京都府の指定を受けた施設です。

これらの施設が、がんの診断・治療を行った場合には、その情報を届け出なければなりません。

※がん登録等の推進に関する法律（平成 25 年法律第 111 号）で定められています。

※がん登録の精度向上において、診療所で完結する症例の届出は非常に重要です。指定診療所の皆様におかれましては、ご理解とご協力をお願いいたします。

2. 今年の 10 月 30 日が期限となる届出の対象症例は？

令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日までの間に、初回のがんの診断・治療を行った患者の症例です。

3. 届出の方法は？

各種手続きの方法については、以下の研修動画でご説明しています。

URL：<https://www.pref.kyoto.jp/gan/2025gantourokukenshu.html>

研修内容：（１）がん登録推進法と安全管理 （２）届出方法
（３）届出対象 （４）届出項目 （５）廻り調査



【参 考】

- ・全国がん登録の届出に使用する「がん登録オンラインシステム（GTOL）」については、利便性およびセキュリティの向上を図るため、令和 8 年 3 月から新たに Web フォームによる届出を導入
- ・現在は移行期間として、上記の従来の届出方法と併用
- ・令和 9 年 1 月からは、Web フォームによる届出方法に一本化予定
- ・Web フォームによる届出への移行に係る取り扱い等については、改めてご案内予定

4. <診療所>新たに全国がん登録の届出を行いたい／指定を受けているが届出を中止したい場合は？

京都府知事に指定申請書／辞退届出書の提出が必要となります。届出様式等の詳細につきましては、京都府のホームページをご確認ください。

URL：<https://www.pref.kyoto.jp/gan/gantouroku.html>



※診療所の指定、辞退等に関する問い合わせ先：

京都府健康福祉部健康対策課 075-414-4766

京都府立医科大学附属病院・京都府医師会共催
「令和 8 年度 地域連携の集い」
～災害医療 “その時” にどう備えるか～

日 時 令和 8 年 10 月 10 日 (土) 午後 3 時～午後 7 時 (午後 2 時 30 分受付開始)

会 場 京都府立医科大学 附属図書館 (京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町 410)

共 催 京都府立医科大学附属病院・京都府医師会

参 加 費 無料

内 容 第 1 部：講演会 (図書館 2 F・ホール 15:00 開会)

開会挨拶	京都府立医科大学附属病院 病院長	佐和 貞治 氏
	京都府医師会 会長	松井 道宣 氏
来賓挨拶	京都大学医学部附属病院 副病院長	矢部 大介 氏

【講演テーマ：災害医療 “その時” にどう備えるか】

講師：国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT 事務局 次長	若井 聡智 氏
講師：国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT 事務局 医師	是枝 大輔 氏
閉会挨拶	京都府立医科大学附属病院 副病院長 家原 知子 氏

第 2 部：懇親会 (図書館 1 F・Koto Square 17:00 開会)

ささやかではございますが、会食の席を用意しております。

参加申し込み方法

下記 URL または二次元コードから申込フォームへお願いします。

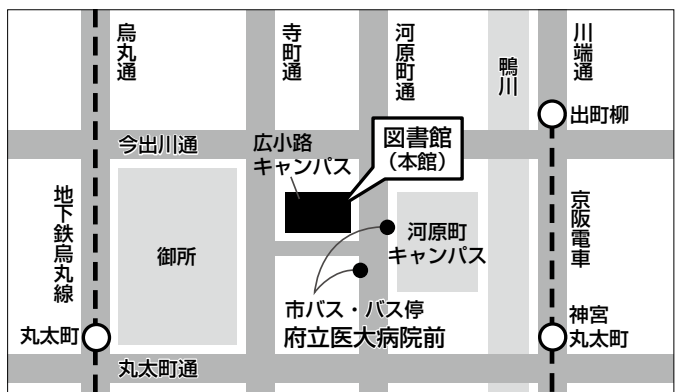
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfcioYQN355EeWveryQ3w38JBcGYrxp20YercdgbpRf79IZQ/viewform?usp=header>



お問い合わせ

京都府立医科大学附属病院
 患者サポートセンター
 TEL 080-4416-5067 (代表)

[会場地図]



京都府 5 歳児健康診査研修会 (医師等対象) 開催のご案内

令和 8 年度から各市町村において 5 歳児健診が実施されます。京都府が、医師および保健師・心理職員等を対象に、5 歳児健診における診察方法、子どもの見立て方や、発達の気になる子どもに対する関わり方等の事後支援に関する研修会を開催します。5 歳児健診に関心のある先生方は、是非ご参加ください。

と き 令和 8 年 10 月 31 日(土) 午後 2 時～午後 4 時

と ころ 京都府医師会館 212・213 会議室（京都市中京区西ノ京東梅尾町 6）
※会場と web のハイブリッド開催

対 象 者 5 歳児健康診査に関心のある医師および市町村・保健所の保健師・心理職員等

定 員 会場参加 申し込み先着 90 名 ※ Zoom 参加の定員はなし

主 催 京都府健康福祉部こども・子育て総合支援室

共 催 一般社団法人京都府医師会、京都小児科医会

内 容 (1) 説明 「京都府内における 5 歳児健診の状況」
説明者 京都府健康福祉部こども・子育て総合支援室職員
(2) 講演 1 「5 歳児健診の実際 ―診察の進め方と気になる子どもの見方―」
京都大学医学部附属病院 小児科 病院講師 横山 淳史 氏
(3) 講演 2 「5 歳児健診を意義のある健診にするために」
京都府立医科大学 京都府発達行動医学講座 教授 栞原 康通 氏
(4) 総合討論 座長 京都小児科医会 会長 長谷川 功 氏

申し込み 下記 URL または二次元コードよりお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/NRkuV8vd5H>

締 切 令和 8 年 10 月 26 日(月)

問い合わせ 京都府健康福祉部こども・子育て総合支援室母子保健係
電 話：075-414-4727
メール：kodomo@pref.kyoto.lg.jp



申込フォーム
二次元コード

第 24 回 京都マンモグラフィ講習会開催のお知らせ

2027 年 1 月 30 日(土) ～ 31 日(日) の 2 日間、府医会館において日本乳がん検診精度管理中央機構と府医の共催で第 24 回京都マンモグラフィ講習会（読影部門／医師）を開催いたします。

乳がん診療に関わる医師の方ばかりではなく、現在あるいは今後乳がん検診に関わられる地区医の先生方、また、キャリアアップを望まれる先生方や乳がん検診に興味をお持ちの研修医の先生方など、府医会員は優先的に受講でき、受講料の面でも優遇がございます。この機会にぜひ受講いただきますようお願い申し上げます。

京都府医師会乳がん検診委員会 委員長
佐久山 陽

◆◆◆ 第 24 回 京都マンモグラフィ講習会実施要項 ◆◆◆

◇マンモグラフィ読影講習会（医師）2 日間（読影部門）

会 場 京都府医師会館

対 象 医師

定 員 53 名

講習日時 2027 年 1 月 30 日(土) 午後 1 時～午後 7 時（予定）
2027 年 1 月 31 日(日) 午前 9 時～午後 5 時（予定）

受 講 費 府医会員 45,000 円（消費税込み）、非会員 53,000 円（消費税込み）

講習内容 日本乳がん検診精度管理中央機構の開催要項に沿った、全体講義（e-learning）とモニタによる講習・読影試験による 2 日間にわたる講習会となります。乳がん検診を基礎から学び、講習会後の認定試験で評価 B 以上の方を日本乳がん検診精度管理中央機構による検診マンモグラフィ読影医師と認定いたします。また当日、受講者全員に受講証を交付いたします。なお、更新の方についても受講可能ですが、全日程を受けていただくことが必要ですのでご注意ください。

申し込み方法 e-learning 視聴環境のない方は、この講習会はお申し込みいただけません。次頁の「注意事項」を必ず確認の上、以下の二次元コードまたは URL からお申し込みください。受講料払い込み後、e-learning 視聴ができないことを理由とした返金はできませんのでご注意ください。

募集期間 9 月 17 日(木) ～ 10 月 15 日(木)

URL : <https://business.form-mailer.jp/fms/18659ea2251588>



※受講決定通知書につきましては、11 月中旬頃になります。

※e-learning の受講案内は、受講決定者に受講料お振込み後にご案内します。なお、受講料のお振込み後の返金はいたしませんのでご了承ください。

※応募人数が定員に満たない場合は開催を中止いたしますのでご了承ください。

第 24 回京都マンモグラフィ講習会 (読影部門)

【注意事項】

1. 募集期間は 9 月 17 日(木) ~ 10 月 15 日(木) (必着) とします。なお読影部門の受講定員は 53 名となっております。定員を超過した場合は府医会員および京都府内で勤務中の方に優先して受講していただきます。また、定員に満たない場合は開催を中止いたしますのでご了承ください (募集期間終了後にご連絡いたします)。
2. 受講可能通知は 11 月中旬頃に発送予定です。その際ご通知する口座への受講費用等の銀行振込後に受講決定といたします。受講料のお振込み後の返金はいたしませんのでご了承ください。
3. 受講者決定後、所属施設あるいは読影している施設で撮影したマンモグラフィ 1 例 (正常の不均一高濃度症例左右の MLO 画像) を京都府医師会事務局へ CD で事前にご提出いただきます(受講終了後ご返却いたします)。
【通常モニタで読影をされている場合】 臨床画像データの入った CD (事前送付)
【通常フィルム読影をされている場合】 マンモグラフィフィルム原版 (当日持参)
4. e-learning 視聴環境について
事前に講義を e-learning で受講していただき、当日会場ではモニタによる読影試験・解説などとなります。e-learning 視聴環境のない方は、受講申し込みいただけません。
e-learning での講義の受講を完了していないと、会場での講習・試験は受講できません。
* e-learning の受講期間は、講習会開催日の約 4, 5 週間前です。
* e-learning の受講案内は、受講決定者に受講料お振込み後にご案内します。
* 次のリンクより、e-learning の詳細および視聴、設問の回答が可能であることを、必ずご確認の上受講申し込みを行ってください。受講料払い込み後、e-learning 視聴ができないことを理由とした返金はいたしませんのでご注意ください。

新規講習会 e-learning 視聴環境の確認は下記の URL または二次元バーコードで確認ください。
https://qabcs-stream.jp/user/user_lessonlist.php?code=MZSoWYellEAl/nbWpK9tGw



5. 読影試験時のテキスト・資料等の持ち込みについて

2019 年 7 月より、読影試験時のテキスト・資料等の持込みは、すべて禁止となりました。

現在、通常講習会・更新講習会・ランクアップ試験における、読影試験時には、不正行為の無きよう見回りを行っておりますが、メモ等についての判断が難しく、対応に苦慮しております。この件に関して、精中機構 教育・研修委員会 マンモグラフィ読影部門 読影委員会において検討いたしました結果、スムーズな試験実施のためにも、テキスト・手書き資料等すべての持ち込みを禁止することいたしました。また、テキストとしては、モニタ横に、基本となるカテゴリー分類表・フローチャートを、ラミネートしてご用意いたしますので、こちらをご使用くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先

〒 604 - 8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町 6
京都府医師会 地域医療 2 課
電話 075 - 354 - 6113 FAX 075 - 354 - 6097

2026 年 10 月 京都市 (乙訓 2 市 1 町) 病院群輪番編成表

太字の病院は小児科の当番病院です。

日	曜	A ブロック		B ブロック		C ブロック		D ブロック	
1	木	バプテスト		西 京 都		京 都 武 田		共 和	
2	金	大 原 記 念		内 田		明 石		洛 和 会 音 羽	
3	土	京 都 から す ま		三 菱 京 都		新 京 都 南		大 島	
④	日	京 都 下 鴨	京 都 下 鴨	長 岡 京 河	端	京 都 市 立	京 都 市 立	大 島	洛 和 会 音 羽
5	月	堀 川		太 秦		十 条 武 田		医 仁 会 武 田	
6	火	相 馬		民 医 連 中 央		洛 和 会 丸 太 町		愛 生 会 山 科	
7	水	バプテスト		新 河 端		吉 祥 院		蘇 生 会	
8	木	京 都 博 愛 会		洛 西 シ ミ ズ		原 田		医 仁 会 武 田	
9	金	愛 寿 会 同 仁		内 田		泉 谷		洛 和 会 音 羽	
10	土	バプテスト		京 都 桂		洛 和 会 丸 太 町		金 井	
⑪	日	民医連あすかい	バプテスト	向日回生	千 春 会	京 都 市 立	新 京 都 南	伏 見 桃 山	な ぎ 辻
⑫	月	バプテスト	賀 茂	長 岡 京	三 菱 京 都	京 都 久 野	武 田	む かい じ ま	洛 和 会 音 羽
13	火	賀 茂		民 医 連 中 央		武 田		医 仁 会 武 田	
14	水	バプテスト		シ ミ ズ		京 都 九 条		洛 和 会 音 羽	
15	木	民医連あすかい		京 都 桂		明 石		医 仁 会 武 田	
16	金	京 都 下 鴨		洛西ニュータウン		武 田		洛 和 会 音 羽	
17	土	西 陣		千 春 会		京 都 九 条		京 都 医 療	
⑬	日	バプテスト	バプテスト	長 岡 京	京 都 桂	京 都 市 立	京 都 回 生	大 島	金 井
19	月	バプテスト		太 秦		泉 谷		愛 生 会 山 科	
20	火	富 田		民 医 連 中 央		吉 川		共 和	
21	水	室 町		三 菱 京 都		京 都 武 田		医 仁 会 武 田	
22	木	バプテスト		千 春 会		十 条 武 田		医 仁 会 武 田	
23	金	洛 陽		向 日 回 生		吉 祥 院		洛 和 会 音 羽	
24	土	大 原 記 念		京 都 桂		京 都 久 野		愛 生 会 山 科	
⑮	日	愛寿会同仁	愛寿会同仁	河 端	三 菱 京 都	京 都 市 立	京 都 南	な ぎ 辻	金 井
26	月	京 都 から す ま		洛西ニュータウン		京 都 回 生		医 仁 会 武 田	
27	火	相 馬		京 都 桂		武 田		蘇 生 会	
28	水	バプテスト		三 菱 京 都		明 石		伏 見 桃 山	
29	木	堀 川		民 医 連 中 央		原 田		医 仁 会 武 田	
30	金	京 都 博 愛 会		シ ミ ズ		十 条 武 田		洛 和 会 音 羽	
31	土	愛 寿 会 同 仁		洛 西 シ ミ ズ		京 都 市 立		医 仁 会 武 田	

病院群輪番協力医療機関一覧 (五十音順)

A ブ ロ ッ ク		B ブ ロ ッ ク		C ブ ロ ッ ク		D ブ ロ ッ ク	
病 院 名	電話番号	病 院 名	電話番号	病 院 名	電話番号	病 院 名	電話番号
愛寿会同仁病院	431-3300	泉 谷 病 院	466-0111	明 石 病 院	313-1453	愛生会山科病院	594-2323
賀 茂 病 院	493-3330	太 秦 病 院	811-7711	吉 祥 院 病 院	672-1331	医仁会武田総合病院	572-6331
京都大原記念病院	744-3121	内 田 病 院	882-6666	京都回生病院	311-5121	大 島 病 院	622-0701
京都からすま病院	491-8559	河 端 病 院	861-1131	京都九条病院	691-7121	金 井 病 院	631-1215
京都下鴨病院	781-1158	京 都 桂 病 院	391-5811	京都市立病院	311-5311	京都医療センター	641-9161
京都博愛会病院	781-1131	京都民医連中央病院	861-2220	京都武田病院	312-7001	京都久野病院	541-3136
京都民医連あすかい病院	701-6111	京都済生会病院	955-0111	京 都 南 病 院	312-7361	共 和 病 院	573-2122
富 田 病 院	491-3241	シ ミ ズ 病 院	381-5161	十絨田リハビリテーション病院	671-2351	蘇生会総合病院	621-3101
西 陣 病 院	461-8800	新 河 端 病 院	954-3136	新京都南病院	322-3344	な ぎ 辻 病 院	050-3091-1131
日本バプテスト病院	781-5191	千 春 会 病 院	954-2175	相 馬 病 院	463-4301	伏見桃山総合病院	621-1111
室 町 病 院	441-5859	長 岡 京 病 院	955-1151	武 田 病 院	361-1351	むかいじま病院	612-3101
洛 陽 病 院	781-7151	西 京 都 病 院	381-5166	原 田 病 院	551-5668	洛和会音羽病院	593-4111
		三 菱 京 都 病 院	381-2111	堀 川 病 院	441-8181		
		向日回生病院	934-6881	吉 川 病 院	761-0316		
		洛西シミズ病院	331-8778	洛和会丸太町病院	801-0351		
		洛西ニュータウン病院	332-0123				

〔留意事項〕

- ①病院群の輪番制度は、あくまでも補完的な施策であることから、最終的なよりどころとしてご利用ください。最寄りあるいは知り合いの病院で処理し得る時は、できるだけ処理していただくこと。困ったときのみ利用してください。
- ②当番病院を利用される場合は、必ず事前に当番病院に電話連絡をし、原則として当番病院の医師の了解を得た上で後送してください。さらにできれば、患者に診療情報提供書を持たせてください。
- ③ **〔太字〕** の病院は小児科専用の当番病院で、全域を対象とします。この他は一般(内科, 外科)の後送病院です。
- ④休日・日曜日の当番日に、1ブロックに2つの病院名もしくは同一病院名が左右に分けて書かれておりますが、左側が昼間(8:00～18:00)で右側は夜間(18:00～翌朝 8:00)の当番病院です。
- ⑤当番病院の診療応需時間(原則として)
- ・休 日 ア. 午前 8 時～午後 6 時
イ. 午後 6 時～翌朝午前 8 時
 - ・休日以外 午後 6 時～翌朝午前 8 時
- なお休日とは、日曜日・祝日・振替休日および年末年始(12月29日～1月3日)をいいます。

〔太字〕 の病院は小児科のみの当番病院です (対象＝全域)。ご注意ください。

京 都 府 医 師 会 長・松井 道宣
京 都 府 病 院 協 会 長・水野 敏樹
京 都 私 立 病 院 協 会 長・武田 隆久

京都府医師会

在宅医療・地域包括ケアサポートセンター 通信

令和 8 年度 「京都在宅医療塾 実践編」開催のご案内

「京都在宅医療塾 実践編」は、在宅医療を実践している医師やこれから在宅医療に取り組む医師を対象に、在宅医療エキスパート・専門医を講師に迎えて開催する、講義と実践演習による研修プログラムです。

今年度は、在宅医療に携わる上で知っておくと診療の幅が広がる胃ろう管理をテーマに取り上げます。講義に加えて、実際に胃ろうカテーテル交換を体験できる実技演習を行い、手技への不安を軽減し、現場で対応できる力を身につけることを目指します。

是非、お申し込みの上、ご参加ください。

令和 8 年度 京都在宅医療塾 実践編

- と き** 令和 8 年 9 月 30 日 (水) 午後 2 時 30 分～午後 4 時 30 分
 令和 8 年 10 月 17 日 (土) 午後 2 時 30 分～午後 4 時 30 分
 ※ 2 回とも同じ内容ですので、どちらかご都合の良い日にご参加ください。
- と ころ** 京都府医師会館 5 階 京都府医療トレーニングセンター
- テ ー マ** 「在宅で胃ろうカテーテル交換してみよう！ ～胃ろう管理について学ぶ～」
- 講 師** 医療法人 西山医院 理事長・院長 西山 順博 氏
 洛和会音羽リハビリテーション病院 在宅医療支援センター (訪問診療医) 部長 谷口 洋貴 氏
 まつだ在宅クリニック 院長 松田かがみ 氏
- 内 容** 胃ろう管理についての講義と胃ろうカテーテル交換の実技演習
 在宅医療における胃ろう管理の基本から交換手技の流れまでを解説し、実技演習では講師の指導のもとで胃ろうカテーテル交換を体験します。
- 対 象** 医師
- 参 加 費** 無料
- 定 員** 20 名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)
- 申し込み** 右記二次元コードよりお申し込みください。
 当センターホームページ申込みフォームからもお申し込みできます。



日医生涯教育カリキュラムコード：49. 嚥下困難 (2 単位)

問い合わせ 京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
 (TEL：075-354-6079/FAX：075-354-6097/Mail：zaitaku@kyoto.med.or.jp)

京都府医師会

在宅医療・地域包括ケアサポートセンター 通信

令和 8 年度 第 3 回「総合診療力向上講座」(Web 講習会) 開催のご案内

「総合診療力向上講座」は、開業医、勤務医～研修医までの幅広い年齢層を対象とした総合的な診療力の向上に資する研修で、総合診療のトピックスや入院、外来診療そして在宅医療にも役立つエビデンスに基づく診断について、座学を中心とした形式で開催しております。

今年度、第 3 回「総合診療力向上講座」では、早期緩和ケア大津秀一クリニック・早期からの緩和ケア外来 院長 大津 秀一氏に「緩和治療の最新トピックス ～明日から現場で使える～」というテーマでご講演いただきます。

在宅医療のみならず臨床の場でも役立つ内容のご講演となっております。

是非、お申し込みの上、ご参加ください。

第 3 回「総合診療力向上講座」(Web 講習会)

と き 令和 8 年 10 月 3 日(土) 午後 3 時～午後 4 時 30 分

と ころ 府医会館より配信 ※ Web 会議システム Zoom を用います。

テ ー マ 「緩和治療の最新トピックス ～明日から現場で使える～」

対 象 医師

講 師 早期緩和ケア大津秀一クリニック・早期からの緩和ケア外来 院長 大津 秀一 氏

参 加 費 無料

申し込み 右記二次元コードよりお申し込みください。
当センターホームページ申込みフォームからもお申し込みできます。

締 切 研修会の前日 10 月 2 日(金) までにお申し込みください。



日医生涯教育カリキュラムコード：0. 最新のトピックス・その他 (1.5 単位)

なお、開始早々の退出や 30 分未満の参加については、単位付与されませんのでご了承ください。

※受講確認のため、1 人 1 台の通信端末 (PC 等) でご参加ください。

問い合わせ 京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
(TEL：075-354-6079/FAX：075-354-6097/Mail：zaitaku@kyoto.med.or.jp)

京都府医師会

在宅医療・地域包括ケアサポートセンター 通信

令和 8 年度 第 2 回「京都在宅医療塾 探究編」(Web 講習会) 開催のご案内

今年度、第 2 回「京都在宅医療塾 探究編」は、昨年度に続き、東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター長／地域連携型認知症疾患医療センター長／日本在宅医療連合学会代表理事／日本認知症の人の緩和ケア学会理事長／日本エンドオブライフケア学会 副理事長 平原 佐斗司 氏を講師に迎え、「在宅における摂食嚥下障害のアセスメントとアプローチの実際」というテーマで、ご講演いただきます。

是非、お申し込みの上、ご参加ください。

第 2 回「京都在宅医療塾 探究編」(Web 講習会)

- と き** 令和 8 年 10 月 24 日(土) 午後 3 時～午後 4 時 30 分
- と ころ** 府医会館より配信 ※ Web 会議システム Zoom を用います。
- テ ー マ** 「在宅における摂食嚥下障害のアセスメントとアプローチの実際」
- 対 象** 医師・看護師
- 講 師** 東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター長
地域連携型認知症疾患医療センター長
日本エンドオブライフケア学会 副理事長
日本在宅医療連合学会代表 理事
日本認知症の人の緩和ケア学会 理事長 平原佐斗司 氏
- 内 容** 座学
- 申し込み** 右記二次元コードよりお申し込みください。
当センターホームページ申し込みフォームからもお申し込みできます。
- 締 切** 研修会の前日 10 月 23 日(金) までにお申し込みください。



日医生涯教育カリキュラムコード：49. 嚥下困難 (1.5 単位)

開始早々の退出や 30 分未満の参加については、単位付与されませんのでご了承ください。

※受講確認のため、1 人 1 台の通信端末 (PC 等) でご参加ください。

問い合わせ 京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

(TEL：075-354-6079/FAX：075-354-6097/Mail：zaitaku@kyoto.med.or.jp)

京都府医師会

在宅医療・地域包括ケアサポートセンター 通信

令和 8 年度

第 1 回「京都在宅医療塾 探究編」 オンデマンド配信のご案内

6 月 6 日(土) に、京都府医師会 理事／一般財団法人 療道協会 西山病院 院長 西村 幸秀 氏を講師に迎え、第 1 回「京都在宅医療塾 探究編」を開催しました。当日ご参加いただいた方々からは、「職員のメンタルヘルスケア、レジリエンス、アサーションについて学べた」、「実際に起こった 9060 問題の事件を用いて問題提起や解決策の説明がわかりやすかった」という趣旨のお声をいただき、大変好評でした。

そこで本研修会を西村先生のご厚意を得て、オンデマンド配信することとなりました。YouTube を使用して、申し込み者限定で公開いたします。

是非、お申し込みの上、ご視聴ください。

第 1 回「京都在宅医療塾 探究編」オンデマンド配信

と き 令和 8 年 7 月 15 日(水) ～ 令和 9 年 1 月 15 日(金)

と ころ YouTube を使用したオンデマンド配信

テ ー マ 「在宅医療におけるストレスケアの重要性
～訪問する医師・看護師・多職種の皆さま、疲弊していませんか～」

対 象 医師・看護師・多職種

講 師 京都府医師会 理事／一般財団法人 療道協会 西山病院 院長 西村 幸秀 氏

申し込み 右記二次元コードよりお申し込みください。
当センターホームページ申込みフォームからもお申し込みできます。



締 切 令和 9 年 1 月 15 日(金) 正午までにお申し込みください。
※動画は 1 月 15 日(金) までご視聴いただけます。

※本配信による日医生涯教育講座カリキュラムコードの単位付与はありません。

問い合わせ 京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
(TEL : 075 - 354 - 6079 / FAX : 075 - 354 - 6097 / Mail : zaitaku@kyoto.med.or.jp)

京都府医師会
在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

認知症対策通信

令和 8 年度 認知症対応力向上多職種協働研修会 (下京東部・下京西部・東山) 開催のご案内

この研修会は、フラットなコミュニケーションを通して、異なる職種の多様な視点や役割を相互に理解し、分担・協働しながら、認知症の人が必要とする支援を提供できる地域医療体制を構築することを目的に開催します。

第一部では、「わたしたちが取り組んでいること」として、認知症当事者の方が疎遠、孤立になるのではなく、社会参加できるように、下京区・南区・東山区で行っている取組みをご紹介します。

第二部では、「わたしたちが学びたいこと」として、一般財団法人山内財団専務理事の山内万丈氏にご講演をいただきます。山内万丈氏は、横断的なコラボレーションを促すことで、京都に文化創造拠点を作ろうと、まちづくりに取り組んでおられます。まち並みが変化し続ける現代において、認知症になってもその人らしい生活を継続できるまちづくりは重要です。この研修会を通じて、多職種が新たな視点を得て、より良いまちづくりに取り組んでいければと考えています。

いずれも認知症の人に関わる医師や多職種にとって有益な内容ですので、是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。

令和 8 年度 認知症対応力向上多職種協働研修会 (下京東部・下京西部・東山)

と き 令和 8 年 10 月 10 日 (土)
午後 2 時～午後 4 時 30 分
(受付：午後 1 時 30 分～)

と ころ ひと・まち交流館 京都 2 階大会議室
下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83 番地の 1 (河原町五条下る東側)
※注意 公共交通機関でのご来場にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。



テ ー マ 「認知症とともに生きるまちを描く ―京都で考える―」

総合司会 医療法人ふじた医院 理事長 藤田 祝子 氏

内 容 第 1 部「わたしたちが取り組んでいること」

基調講演 (30 分)

座長：岸本クリニック 院長 岸本 卓三 氏

演題：「認知症 一歩いっば まち歩き」

講師：医療法人 富井医院 院長 富井 康宏 氏

事例発表 (30 分)

座長：康生会武田病院 脳神経内科 恒石 桃子 氏

医療法人 川口内科医院 院長 川口 隆作 氏

演題：「いくつもの「壁」を乗り越えて

～後期高齢認知症当事者の就労支援を行って～」

講師：京都市下京区南区東山区認知症初期集中支援事務局チーム員

栃岡千香子 氏

コメンテーター：社会福祉法人きょうどう，就労継続支援事業所きょうどう

理事長 岸本 秀輝 氏

第 2 部「わたしたちが学びたいこと」

特別講演 (60 分)

座長：医療法人 富井医院 院長 富井 康宏 氏

演題：「多様な人材が育むまちの文化（仮）」

講師：一般財団法人 山内財団 専務理事 山内 万丈 氏

対 象 医師 多職種

定 員 300 名

参 加 費 無料

申し込み ホームページ申込フォームまたは FAX よりお申し込みを受け付けております。

主 催 京都府医師会

共 催 下京東部医師会，下京西部医師会，東山医師会

問い合わせ 京都府医師会 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

TEL：075-354-6079 / FAX：075-354-6097

メール：zaitaku@kyoto.med.or.jp

そ の 他 受講修了者には京都府より修了証書を発行いたします。

◆日医生涯教育カリキュラムコード

0. 最新のトピックス：1 単位

13. 医療と介護および福祉の連携：0.5 単位

29. 認知能の障害：0.5 単位

●ホームページ申込フォーム

右記の二次元コードをお持ちのスマートフォンで読み取ってお申し込みいただくか、検索エンジンにて「京都 在宅医療」で検索し、当センターホームページからお申し込みください。



● FAX

下記, 受講申込書を FAX でも受け付けております。

ご都合の良い方法でお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

認知症対応力向上多職種協働研修会 (2026. 10. 10)
下京東部・下京西部・東山 受講申込書 (FAX)

職 種	
所 属 地 区	
ふりがな	
氏 名	
所 属 機 関 名	
メ ー ル ア ド レ ス	
電 話 番 号	
F A X 番 号	
受 講 決 定 通 知 ・ 修 了 証 書 送 付 先	※送付希望先を選択ください 所属機関 ・ 自宅等
	〒 - TEL :
注 意 事 項	定員は 300 名です。人数を超過した場合にはご連絡いたします。

※公共交通機関でのご来場にご協力ください

京都府医師会 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

FAX (075) 354 - 6097

京都府医師会
在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

認知症対策通信

令和 8 年度かかりつけ医認知症対応力向上研修 (事前収録型 Web 研修会) 開催のご案内

本研修は、国が定める「認知症地域医療支援事業」の一環で、府医が京都府・京都市から委託を受けて実施しております。各地域において医療と介護が一体となった認知症の人への支援体制の構築を図ることを目的とし、かかりつけ医として必要で適切な認知症診断の知識・技術などの習得に資する内容となっております。

本研修会は、厚生労働省が「認知症地域医療支援事業実施要綱」に定める「かかりつけ医認知症対応力向上研修」のカリキュラムに則り、毎年開催しております。内容は国のカリキュラムに基づくため大きな変更はございませんが、毎年度、新たに収録を行い、最新の情報を反映した形で提供しております。なお、直近の内容改定は令和 6 年度に実施されました。

また、事前に収録した講演を前半 Part と後半 Part に分けて Web 配信をいたします。ご都合の良い日程を選択し、それぞれを受講してください。どちらかのみを受講も可能ですが、日医かかりつけ医機能研修制度応用研修の単位が必要な方は、前半 Part・後半 Part の両方を受講していただきますようお願いいたします。

【前半 Part】

- と き ① ~~7 月 16 日(木) 午後 6 時～午後 8 時~~
② ~~8 月 8 日(土) 午後 2 時～午後 4 時~~
③ 11 月 7 日(土) 午後 2 時～午後 4 時
④ 12 月 10 日(木) 午後 6 時～午後 8 時
- と ころ ※ Zoom ウェビナーによる Web 配信
- 内 容 「基本知識」, 「診療における実践」
- 講 師 北山病院 院長 澤田 親男 氏 (認知症サポート医幹事)
※前半 Part ①②③④は同じ内容です。

【後半 Part】

- と き ① ~~7 月 23 日(木) 午後 6 時～午後 7 時 30 分~~
② ~~8 月 29 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 30 分~~
③ 11 月 14 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 30 分
④ 12 月 17 日(木) 午後 6 時～午後 7 時 30 分
- と ころ ※ Zoom ウェビナーによる Web 配信
- 内 容 I 「かかりつけ医の役割」
II 「地域・生活における実践」
- 講 師 I 京都認知症総合センタークリニック
院長 川崎 照晃 氏 (認知症サポート医幹事)
II 京都府立医科大学大学院 医学研究科
精神機能病態学 教授 成 本 迅 氏 (認知症サポート医幹事)
※後半 Part ①②③④は同じ内容です。

- 対 象** 府医会員、会員医療機関の医師、勤務医、看護師、介護職、福祉職、行政職等
- 参 加 費** 無料 ※ Web 会議システム Zoom ウェビナー を用います。
- 修 了 証** Zoom ウェビナーの入退室管理により前半 Part、後半 Part 両方の出席が確認できた方に、京都府または京都市から修了証が発行されます。
- 申し込み** 下記二次元コードの申込フォームよりお申し込みください。
- 問い合わせ** 京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
(TEL : 075 - 354 - 6079 / FAX : 075 - 354 - 6097)
メール zaitaku@kyoto.med.or.jp

日医生涯教育カリキュラムコード

【前半 Part】

29. 認知能の障害 (2 単位)

※「地域包括診療加算」および「地域包括診療料」の施設基準における「慢性疾患の指導に係る適切な研修」の一部、「29. 認知能の障害」に該当します。

【後半 Part】

4. 医師－患者関係とコミュニケーション (0.5 単位)

13. 医療と介護および福祉の連携 (1 単位)

日医かかりつけ医機能研修制度

【応用研修】 1 単位

※前半・後半 Part 両方の視聴確認ができた方のみに付与いたします。

※受講確認のため、1 人 1 台の通信端末 (PC 等) で参加いただく必要がございます。

※入退室時間の記録をいたします。遅刻や途中退出されますと単位が付与されない場合がございます。お時間にご留意ください。

※当日はネット環境が整った場所でご視聴ください。

申し込み方法について

右記の二次元コードをお持ちのスマートフォンのバーコードリーダーで読み取ると、申込フォームのページが表示されます。または、検索エンジンにて「京都 在宅医療」で検索し、当センターホームページからお申し込みできます。



研修会前日に「zaitaku@kyoto.med.or.jp」より資料、「no-reply@zoom.us」より研修会聴講 URL が届きます。迷惑メールの設定をされている方は、設定から外していただきますようお願いいたします。

メールが届かない場合はお手数ですが、迷惑メールフォルダのご確認をお願いいたします。ご不明点がございましたら当センターまで、ご連絡ください。

京都府医師会 在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
TEL : 075 - 354 - 6079

京都府医師会会員の皆様へ ～ぜひ お問い合わせください～

<中途加入も可能です>

日医医賠償保険免責補償プラン

【医師賠償責任保険・医療施設賠償責任保険】

本保険制度は、日本医師会医師賠償責任保険および特約保険の免責金額である100万円部分の補償ならびに施設に関わる賠償責任をカバーする医療施設賠償責任保険が付帯されたもので、日本医師会医師賠償責任保険制度を補完することを目的として発足いたしました。

加入タイプⅠ（医師賠償責任保険、医療施設賠償責任保険）

【加入者】	京都府医師会会員である医師
【被保険者* （医師賠償責任保険）】	① 京都府医師会会員である診療所の開設者個人 ② 理事長もしくは管理者が京都府医師会会員である医療法人
【被保険者* （医療施設賠償責任保険）】	① 京都府医師会会員である診療所の開設者個人 ② 理事長もしくは管理者が京都府医師会会員である医療法人 ③ ①、②の使用人その他業務の補助者

加入タイプⅡ（医師賠償責任保険）

【加入者（被保険者*）】	京都府医師会会員である勤務医師
--------------	-----------------

*対象事故が起こった場合に保険の補償を受けることができる方を被保険者と言います。

年間
保険
料

加入タイプⅠ…6,980円・加入タイプⅡ…4,010円ですが、
中途加入の場合は保険料が変わりますので代理店にご連絡ください。

※各タイプの補償内容はパンフレットをご覧ください。

※ご加入者数により、保険料の引き上げ等の変更をさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

医師賠償責任保険に個人を被保険者としてご加入の場合、刑事弁護士費用担保特約が付帯されます。

このご案内は、医師賠償責任保険、医療施設賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら代理店または保険会社におたずねください。

【契約者】 一般社団法人 京都府医師会

【取扱代理店】 東京海上日動代理店 有限会社 ケーエムエー
〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町6 京都府医師会館内
TEL 075-354-6117 FAX 075-354-6497

【引受保険会社】 東京海上日動火災保険株式会社 担当課：京都本部 京都開発課
〒600-8570 京都市下京区四条富小路角

25TC-006090 2026年3月作成

京都医報 No.2325

発行日 令和8年9月15日

発行所 京都医報社

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町6

TEL 075-354-6101

E-mail kma26@kyoto.med.or.jp

ホームページ <https://www.kyoto.med.or.jp>

発行人 松井 道宣

編集人 飯田 明男

印刷所 株式会社ティ・プラス



発行所 京都医報社

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東拇尾町6 TEL 075-354-6101

発行人 松井道宣 編集人 飯田明男